

令和5年度 東京都立高等学校



定時制課程



通信制課程

入学案内



定時制・通信制課程で学ぼうとする皆さんへ

高校は、学習する時間帯などによって、全日制、定時制、通信制の三つの課程に分類されます。

高校の卒業資格としては、どの課程を卒業しても全て同じです。

現在、皆さんと同じ世代の方々が、都立高校の定時制課程や通信制課程で、将来への希望に燃えながら、明るく楽しい高校生活を送っています。また、既に社会人として活躍している方々も、新たに高校の卒業資格を取得しようと頑張っています。

東京都では、できるだけ多くの方々が高校で勉強する機会を持つことができるよう、定時制課程、通信制課程の高校を設置しています。

この入学案内が、進路を決定する際の手引として皆さんのお役に立つことができれば幸いです。

問合せ先

【 都立高校の入試や進学等に関する相談 】

・都立高校入試相談コーナー

電話 03(5320)6755

月曜日から金曜日まで（祝日・年末年始を除く。）午前9時から午後5時まで
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号（都庁第二本庁舎15階）

・東京都教育相談センター 高校進級・進路・入学相談

電話 03(3360)4175

平日 午前9時から午後9時まで

土・日・祝日 午前9時から午後5時まで

（閉庁日・年末年始を除く。）

〒169-0074 東京都新宿区北新宿四丁目6番1号

（東京都子供家庭総合センター4階）

※ 来所相談は月曜日から金曜日までの午前9時から午後5時までです。土曜日については、年間16回程度実施しています。

（閉庁日・年末年始を除く。要事前予約。）

表紙右上写真：<小台橋高校>

表紙左下写真：<青梅総合高校>

< 目 次 >

定時制課程

1 学校選びに当たって	1
2 学費はどのくらいかかるか	1
3 授業内容や卒業資格はどのようになっているか	2
4 授業時間はどのようになっているか	3
5 部活動にはどのようなものがあるか	3
6 応募資格や出願方法はどのようになっているか	4
7 単位制高校について	5
令和5年度入試日程	6

通信制課程

1 通信制課程で学ぶに当たって	11
2 学費はどのくらいかかるか	11
3 授業内容や卒業資格はどのようになっているか	13
4 部活動にはどのようなものがあるか	13
5 応募資格や出願方法はどのようになっているか	13
令和5年度入試日程	14

皆さんの先輩は…

「わが青春の記録」（生徒生活体験発表会）	15
----------------------	----

理解を深めるために

1 学校生活の様子	16
2 都立高校（定時制・通信制課程）への転学・編入学について	18
3 よくあるお問合せ	19

定時制・通信制課程を設置している学校

都立高校定時制・通信制課程設置校の配置図	20
都立高校定時制・通信制課程設置校一覧	22
夜間定時制高校	22
昼夜間定時制高校、チャレンジスクール	28
通信制高校	29
私立高校定時制・通信制課程設置校一覧	31

定時制・通信制課程を設置する高校の種類

課程		学科名	学校名	一覧該当ページ	
定 時 制	夜 間	学 年 制	普通科	大崎、小山台、大森、桜町、松原、 豊島、大山、足立、南葛飾、 葛飾商業、江戸川、葛西南、立川、 農業、神代、町田、福生、五日市、 大島、八丈	22～25ページ
			農 業	園芸、農芸、農産、農業	25ページ
			工 業	工芸、蔵前工業※、墨田工業※、総合工科、 中野工業※、荒川工業※、北豊島工業※、 本所工業※、小金井工業※	25～26ページ
			商 業	第三商業、足立、葛飾商業、第五商業	27ページ
			併合科	瑞穂農芸（普通・農業）	27ページ
			産 業	橘	27ページ
	単 位 制	普通科	六郷工科、飛鳥、板橋有徳	22～23ページ	
		工 業	六郷工科	26ページ	
		総合学科	青梅総合、東久留米総合	27ページ	
	昼 夜 間	単 位 制	普通科	一橋、新宿山吹、浅草、荻窪 八王子拓真、砂川	28ページ
			情 報	新宿山吹	28ページ
			総合学科 (チャレンジスクール)	六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、 桐ヶ丘、小台橋	28～29ページ
	通 信 制		普通科	一橋、新宿山吹、砂川	29ページ

【注】学校名等の後ろに※印がある工業高等学校については、令和5年4月1日に、現在の学校名の「工業」の部分
を「工科」に変更するよう、令和4年第三回東京都議会定例会に条例改正を提案する予定です。

ただし、東京都立学校設置条例の一部を改正する条例が可決・成立し、公布されるまでは、仮称の扱いとなります。

定時制課程

定時制課程とは、

夜間、その他定められた時間帯に授業を行う課程のことで、修業年限は3年以上です。

- 都立高校定時制課程には、夜間に学ぶ学校のほか、昼間に学べる学校もあります（授業時間については、「4 授業時間はどのようになっているか」を参照）。
- 都立高校定時制課程には、1年ごとに定められた単位を修得すると次の学年に進級でき、4年（一部は3年）を修了すると卒業できる「学年制」の学校と、学年の区別がなく、卒業までに決められた単位数を修得すれば卒業できる「単位制」の学校とがあります。
- 都立高校定時制課程では、修業年限を4年とする学校が多いですが、一部の学校では、高等学校卒業程度認定試験の合格科目や、昼夜間定時制高校における他部の科目の履修による単位認定等の方法により、**3年で卒業する道**が開かれています。3年で卒業できる学校については、「都立高校定時制・通信制課程設置校一覧」（22～29ページ）を参照してください。
※高校によって内容が異なりますので、詳しくは各高校へ直接お問い合わせください。
- 働きながら学ぶ方等は、勤労学生として所得税の控除を受けられる場合があります。

1 学校選びに当たって

学校選びに当たっては、以下のことに留意しましょう。

(1) 各学校の特色を十分理解して学校を選ぶ

定時制高校には、普通科、専門学科（農業・工業・商業・情報・併合・産業）及び総合学科の学校があります。また、昼間に学べる学校もあれば、夜間に学べる学校もあり、単位の修得方法によって学年制、単位制という違いもあります。

様々なタイプの学校がある中で、自分に合った学校を選ぶためには、事前にどういう学校か、十分確認し、理解しておくことが大切です。

(2) 自分の適性・能力・進路・学習環境などをよく考えて学校や学科を選ぶ

例えば、大学や短期大学への進学を考え、普通科の高校を選ぶことも良いでしょう。また、専門の知識・技能を身に付け、一日でも早く社会で活躍するためには、専門学科の高校が適しているでしょう。もちろん、専門学科の高校から大学への進学も可能です。さらに、働きながら学ぶためには、勤務地と学校の場所を考えて学校を選ぶことも必要です。

* 転勤その他の事情で通学することが困難になった場合、すぐに中途退学などの進路変更をしないで、担任の先生やこの入学案内の表紙の裏に記載してある、都立高校入試相談コーナー又は東京都教育相談センターに御相談ください。最善の道を見付けましょう。

2 学費はどのくらいかかるか

(1) 授業料（学年制：年額 32,400 円、単位制：1 単位当たり 1,740 円）

平成 26 年度入学生から、**高等学校等就学支援金制度**（以下、「就学支援金」という。）が導入されました。就学支援金は、保護者等の「区市町村民税の課税標準額×6%－区市町村民税の調整控除の額」が 30 万 4,200 円（年収目安約 910 万円）未満の世帯が対象で、認定された場合、学校に就学支援金を支給することで、生徒の授業料が無料になる制度です。手続を行わない場合、授業料を御負担いただくこととなります。

なお、標準修業年限（48 月）を超えて在学している方は、就学支援金の対象になりません。標準修業年限を超えて在学し、過去に中途退学をしたことがある方は、**学び直し支援金制度**により、卒

業までに必要な在学期間のうち、最長 24 か月、就学支援金と同様の支援を受けられる場合があります。

(2) 学校徴収金

授業料のほかに、各学校で定められた学校徴収金を納入していただきます。学校徴収金には、授業や校外学習等の学校教育活動に必要な経費のうち、生徒・保護者が負担する教材費などの経費（積立金）、給食費、生徒会活動に必要な経費（生徒会費）やPTA会費などがあります。各学校が定めた金額を、指定された方法により納入してください。

(3) 奨学のための給付金(奨学給付金)

高校生が安心して教育を受けられるよう、学校徴収金等の授業料以外の教育費負担を軽減するため、次のアからウまでの全ての要件を満たしている保護者を対象に、返済不要の給付金を給付します。

ア 高等学校等就学支援金又は学び直し支援金の受給資格を有する高校生がいること

イ 生活保護受給世帯又は都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が非課税（0円）（家計が急変した場合も含む。）の世帯であること

ウ 保護者が都内に住所を有していること

(4) 給付型奨学金

平成29年度から誰もが安心して学び、持てる可能性を最大限伸ばすことができるよう、学習の成果を明らかにする資格試験や学校における勉強合宿・語学合宿等の教育活動にかかる経費等を、保護者の代わりに都が負担する都独自の現物給付方式の奨学金制度が導入されました。具体的な対象経費については学校によって異なります。生徒・保護者への現金給付は原則としてありません。

(5) その他

働きながら学ぶ方等は、教科書の購入代金や給食代等について補助金を受けられる場合があります。また、経済的理由で修学が困難である場合、奨学資金の貸付制度（東京都育英資金）を利用できる可能性があります。

※ 上記（1）～（5）に関する申請方法等の詳細は、入学した学校の経営企画室にお問い合わせください。

(6) 主な支援金制度の比較

制度	就学支援金		奨学のための給付金		給付型奨学金
対象経費	授業料		授業料以外の教育費の一部		学校が定める教育活動へ参加するための経費
対象世帯	区市町村民税の課税標準額×6%－区市町村民税の調整控除の額が304,200円未満の世帯（年収約910万円未満）		生活保護受給世帯 並びに都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が非課税（家計が急変した場合も含む。）の世帯（年収約270万円未満）		生活保護受給世帯 並びに都道府県民税所得割額及び区市町村民税所得割額を合算した額が85,500円未満の世帯（家計が急変した場合も含む。）（年収約350万円未満）
支給金額	学年制	月額 2,700円	生活保護受給世帯	32,300円	生活保護受給世帯 並びに都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が非課税の世帯 上限 50,000円
	単位制	1単位につき 1,740円	非課税世帯（第1子）	114,100円	
			非課税世帯（第2子）	143,700円	都道府県民税所得割額及び区市町村民税所得割額を合算した額が85,500円未満の世帯 上限 30,000円

※ 令和4年度現在のものであり、対象世帯や支給金額が変更になる可能性があります。

3 授業内容や卒業資格はどのようになっているか

(1) 授業内容

各学校においては、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの各学科に共通する各教科・科目を主として学習します。専門学科においては、各学科に共通する各教科・科目のほかに農業、工業、商業

など、それぞれ主として専門学科において開設される各教科・科目を学習します。

また、総合学科の高校では、各学科に共通する各教科・科目と主として専門学科に開設される各教科・科目の両方から科目を選択し、総合的に学習できます。

(2) 卒業資格

ア 3年以上在籍する。

イ 必履修科目を全て履修し、74単位以上を修得する。

ウ 特別活動の成果がその目標からみて満足できると認められる。

※ 高校によって内容に若干の差異があるので、詳しくは各高校へ直接お問い合わせください。全日制課程と卒業資格等の違いはありません。

4 授業時間はどのようになっているか

(1) 夜間の定時制課程

午後5時30分頃から午後9時頃までの、1日4時間授業です（給食の時間は、始業前又は第1時限終了後に設定している学校がほとんどです。）。

なお、単位制高校の六郷工科高校、飛鳥高校、青梅総合高校及び東久留米総合高校では、午後3時45分頃からの1日6時間授業を受けることもできます。

(2) 三部制を採る単位制の定時制課程

（一橋、浅草、荻窪、八王子拓真、砂川、六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋）

部	授業時間（例）
1部	午前8時50分～午後0時30分
2部	午後1時15分～午後4時55分
3部	午後5時20分～午後9時05分

※「1部」に在籍する生徒が「2部」の授業の一部を履修するなどの「他部履修」も可能です。

上記は一例です。授業時間帯は、学校によって若干異なります。

(3) 四部制を採る単位制の定時制課程（新宿山吹高校）

部	授業時間
1部（普通科）	午前8時40分～午後0時20分
2部（普通科・情報科）	午前10時40分～午後2時50分
3部（普通科）	午後1時10分～午後4時50分
4部（普通科・情報科）	午後5時25分～午後9時10分

※「1部」に在籍する生徒が「2部」の授業の一部を履修するなどの「他部履修」も可能です。

5 部活動にはどのようなものがあるか

部活動は、放課後等に希望する者同士で活動します。以下に主なものを挙げました。部活動を通して友情を深め、高校生活の良い思い出を作りましょう。

また、定時制・通信制生徒のための「東京都立高等学校定時制通信制課程芸術祭」、「東京都高等学校定時制通信制生徒生活体験発表会」、「東京都高等学校体育連盟定時制通信制総合体育大会」等があり、さらに、全国大会が開かれる大会もあります。

(1) 文化部

演劇・写真・美術・漫画・文芸・囲碁・将棋・天文・パソコン・軽音楽・茶道・英語 等

(2) 運動部

野球・サッカー・バスケットボール・バレーボール・テニス・卓球・バドミントン・柔道・剣道・陸上・水泳 等

6 応募資格や出願方法はどのようになっているか

(1) 応募資格

次のア又はイのどちらかに該当し、都内に住所若しくは勤務先を有する者又は入学日までに都内に住所若しくは勤務先を有することが確実な者（入学後も引き続き都内に住所又は勤務先を有することが確実であること。）

なお、既に高校を卒業している者が、卒業した学科と同一の学科に再入学することはできません。

ア 令和5年3月に中学校を卒業する見込みの者又は既に中学校を卒業している者

イ 相当年齢に達し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者

(2) 出願に必要な書類

ア 中学校を卒業する見込みの者

(ア) 入学願書・・・推薦に基づく入試、第一次募集・分割前期募集において、インターネットを活用した出願（以下「インターネット出願」といいます。）を実施します。令和4年12月1日以降に撮影した正面上半身脱帽の顔写真の画像を添付する必要があります。入力方法の詳細については、後日東京都教育委員会のホームページなどで公表します。また、分割後期募集・第二次募集においては、インターネット出願は行わず、所定の入学願書を用います。なお、やむを得ずインターネット出願ができない場合、所定の入学願書により出願を行うこととし、入学願書は都立高校共通の様式を使用します。ただし、一橋、新宿山吹、浅草、荻窪、六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘及び小台橋の各高校の入学願書は、各校独自の様式となりますので、各高校にお問い合わせください。また、八王子拓真高校及び砂川高校は都立高校共通の様式を使用しますが、記入の仕方については各高校にお問い合わせください。

(イ) 調査書・・・出身中学校で作成し、都立高校長宛ての親展扱いとします。ただし、六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋及び八王子拓真（チャレンジ枠）の各高校では調査書の提出は必要ありません。

(ウ) 自己PRカード・・・志望理由や、中学校で取り組んできた学習や様々な活動から得たことなど、志望校に最も伝えたいことを自ら記入します。記入に際しては、各高校が示している「本校の期待する生徒の姿」を参考にしてください。ただし、六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋及び八王子拓真（チャレンジ枠）の各高校では、自己PRカードの代わりに、学校所定の「志願申告書」の提出が必要です。

(エ) 入学考査料・・・950円を、インターネット出願では、出願サイト上で決済（クレジットカード等による決済を行えるようにする予定です）するか、納付書を用いて納付書裏面に記載の金融機関等に納付し、その領収証書の画像を出願サイトにアップロードします。所定の入学願書を用いる場合は、納付書を用いて納付し、その領収証書を入学願書の裏面に貼り付けます。ただし、営業時間終了等で金融機関等に納付できない場合は、入学願書提出の際に志願する高校に現金で納付してください。

イ 既に中学校を卒業している者

(ア) 上記ア(ア)から(エ)まで(ただし、令和5年3月31日現在満20歳以上の者は、上記ア(イ)の代わりに卒業証明書が必要です。)

(イ) 住民票記載事項証明書又は都内の勤務先(見込みを含む。)を証明する書類

(ウ) 令和5年3月31日現在満18歳以上(平成17年4月1日以前に出生)の者で、希望する者については学力検査を行わず、面接及び作文により選考します(これを「定時制成人受検者特別措置」といいます。)。希望する者は上記のほか、「成人受検者特別措置申請書(所定の用紙)」を入学願書等に添付して提出してください。ただし、定時制課程単位制(※)及び通信制課程の高校では、この措置を適用しません。

なお、選考に当たっては、中学校を卒業する見込みの者及び既に中学校を卒業した者(ただし、定時制成人受検者特別措置適用者を除く。)からの合格者を決定することに努めた後、定時制成人受検者特別措置適用者からの合格者を決定するものとします。

(※) 定時制課程単位制の高校：一橋、新宿山吹、浅草、荻窪、飛鳥、板橋有徳、八王子拓真、砂川、六郷工科、青梅総合、東久留米総合、六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋

(3) 出願方法

ア 第一次募集

志願者は、インターネット出願を行うとともに、出願に必要な書類を出願受付期間に必着するよう、都立高校に、簡易書留等の追跡可能な方法で提出してください。ただし、都内の中学校に在籍している方は、中学校が出願に必要な書類をまとめて都立高校に送付します。

なお、受付期間内に、出願に必要な書類を郵送することができないやむを得ない事情がある場合には、志願する都立高校に連絡の上で、持参により提出することができます。

イ 第二次募集以降

入学願書受付期間中に、志願する高校の窓口に出願に必要な書類を提出してください。

なお、郵送により出願する場合は、入学願書提出期限までに簡易書留郵便で到着したものに限り受け付けます。その際、提出書類に、受検票返送用の定型(長形3号)の封筒(返信時の宛先として、志願者の住所・氏名を明記の上、返信用切手を貼り付けたもの)を同封してください。

(4) 入試日程及び受検科目等

次ページ以降の「令和5年度入試日程」及び別表1～3「都立高校定時制課程 受検科目等」を参照してください。

(5) 入学料

合格者には、合格発表時に「入学料納入通知書」を交付しますので、指定の日までに入学料2,100円を金融機関等で納付してください。

なお、納付が困難な場合には、入学料を減額又は免除する制度があります。

7 単位制高校について

単位制高校(定時制課程)は、誰でも、必要に応じて高校教育が受けられるようにすることを目的としています。他の高校での在学期間及び修得単位も累積加算して、3年以上高校に在学し、所定の単位を修得すれば、卒業資格が得られます。

令和5年度入試日程

1 都立高校定時制（2～4の学校を除く。）

課程等	項目	出願	志願変更		学力検査等	合格者の発表	入学手続
			入学願書取下げ	入学願書再提出			
定時制 (2～4の学校を除く。)	第一次募集	(入力期間) 令和4年12月20日(火)から2月7日(火)まで (書類提出期間) 令和5年2月1日(水)から2月7日(火)まで インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、上記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。	志願変更はできない		2月21日(火) 集合 午前8時30分	3月1日(水) 午前8時30分 (出願サイト上で発表) 午後4時 (校内掲示)	3月1日(水) 3月2日(木) 午後4時 ～午後8時
	第二次募集	3月22日(水) 午後3時～午後7時	3月23日(木) 午後3時～午後7時	3月24日(金) 午後3時～午後7時	3月27日(月) 集合 各学校が定める	3月28日(火) 午後3時	3月28日(火) 3月29日(水) 午後3時 ～午後7時

2 チャレンジスクール及び八王子拓真高校（チャレンジ枠）

課程等	項目	出願	志願変更		学力検査等	合格者の発表	入学手続
			入学願書取下げ	入学願書再提出			
六本木高校 大江戸高校 世田谷泉高校 穂ヶ丘高校 桐ヶ丘高校 小台橋高校 八王子拓真高校 (チャレンジ枠)	第一次募集	(入力期間) 令和4年12月20日(火)から2月7日(火)まで (書類提出期間) 令和5年2月1日(水)から2月7日(火)まで インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、上記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。	2月13日(月) 午前9時～午後3時	2月14日(火) 午前9時～正午	個人面接・作文 2月21日(火) ※1 集合 午前8時30分	3月1日(水) 午前8時30分 (出願サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	3月1日(水) 午前9時30分 ～午後3時30分 3月2日(木) 午前9時～正午
	第二次募集	3月6日(月) 午前9時～午後3時	3月7日(火) 午前9時～午後3時	3月8日(水) 午前9時～正午	個人面接・作文 3月9日(木) 集合 午前8時30分	3月15日(水) 正午	3月15日(水) 正午～午後3時 3月16日(木) 午前9時～正午

3 一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校（一般枠）及び砂川高校

課程等	項目	出願	志願変更		学力検査等	合格者の発表	入学手続
			入学願書取下げ	入学願書再提出			
一橋高校 浅草高校 荻窪高校 八王子拓真高校 (一般枠) 砂川高校	分割前期募集	(入力期間) 令和4年12月20日(火)から2月7日(火)まで (書類提出期間) 令和5年2月1日(水)から2月7日(火)まで インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、上記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。	2月13日(月) 午前9時～午後3時	2月14日(火) 午前9時～正午	2月21日(火) ※1 集合 午前8時30分	3月1日(水) 午前8時30分 (出願サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	3月1日(水) 午前9時30分 ～午後3時30分 3月2日(木) 午前9時～正午
	分割後期募集	3月6日(月) 午前9時～午後3時	3月7日(火) 午前9時～午後3時	3月8日(水) 午前9時～正午	3月9日(木) 集合 午前8時30分	3月15日(水) 正午	3月15日(水) 正午～午後3時 3月16日(木) 午前9時～正午

4 新宿山吹高校

課程等	項目	出願	志願変更		学力検査等	合格者の発表	入学手続
			入学願書取下げ	入学願書再提出			
新宿山吹高校	推薦に基づく入試 (情報科2部・4部のみ) ※2	(入力期間) 令和4年12月20日(火)から1月18日(水)まで (書類提出期間) 令和5年1月12日(木)から1月18日(水)まで インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、上記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。	志願変更はできない		個人面接・作文 1月26日(木) 集合 午前8時30分	2月2日(木) 午前8時30分 (出願サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	2月2日(木) 午前9時30分 ～午後3時30分 2月3日(金) 午前9時～正午
	学力検査に基づく入試	(入力期間) 令和4年12月20日(火)から2月7日(火)まで (書類提出期間) 令和5年2月1日(水)から2月7日(火)まで インターネット出願を行い、かつその他出願に要する書類については、上記書類提出期間必着で、各都立高校に簡易書留郵便等により郵送したものを受け付ける。	志願変更はできない		2月21日(火) ※1 集合 午前8時30分	3月1日(水) 午前8時30分 (出願サイト上で発表) 午前9時30分 (校内掲示)	3月1日(水) 午前9時30分 ～午後8時 3月2日(木) 午前9時 ～午後5時
	第二次募集	日程は、志願変更を含めて、上記1の定時制第二次募集と同じ					

※1 第2学年相当以上の学力検査等は、2月20日(月)に行います。

※2 全日制都立高校の推薦に基づく入試と同じ日に行います。

- ◎ 第二次募集は、第一次募集において入学手続人員が募集人員に達していない高校についてのみ実施し、不足している人数を募集します。
- ◎ 上記の募集が終了して、なお定員に達しない学校は、更に募集する場合がありますので、志望校、都立高校入試相談コーナー又は東京都教育相談センターのいずれかにお問い合わせください。

別表1 都立高校定時制課程 受検科目等(学年制)

(1) 普通教育を主とする学科

学 校 名	第 一 次 募 集											第 二 次 募 集										
	学力検査		調 査 書		学 調 力 : 査 検 査 書	学 力 検 査	調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査	学力検査		調 査 書		学 調 力 : 査 検 査 書	学 力 検 査	調 査 書	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査	
	教 科	自校作成問題 による選考	教科の評定の扱い									学 科	学 科	学 科	学 科							学 科
			学力検査 を実施 する教科	学力検査 を実施し ない教科	学力検査 を実施 する教科	学力検査 を実施し ない教科																
大 崎	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
小 山 台	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
大 森	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
桜 町	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
松 原	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
豊 島	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 100	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
大 山	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
足 立	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 200	—	—		
葛飾商業	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 200	—	—		
南 葛 飾	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 200	—	—		
江 戸 川	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
葛 西 南	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
立 川	国数英	—	1倍	2倍	7 : 3	700	300	20	集団 100	—	—	国数英	1倍	2倍	6 : 4	600	400	集団 100	—	—		
農 業	国数英	—	1倍	2倍	7 : 3	700	300	20	個人 200	—	—	国数英	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 200	—	—		
神 代	国数英	—	1倍	2倍	7 : 3	700	300	20	個人 300	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 300	—	—		
町 田	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 100	—	—	国数英	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 100	—	—		
福 生	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 200	—	—		
五 日 市	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 200	—	—	国数英 3教科を総合して 50分で実施	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 200	—	—		
大 島	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 100	—	—	国数英	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 100	—	—		
八 丈	国数英	—	1倍	2倍	6 : 4	600	400	20	個人 100	—	—	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6 : 4	600	400	個人 100	—	—		

(2) 農業に関する学科

学校名	科名	第一次募集										第二次募集										
		学力検査		調査書		学調 力 : 査 検 査 書	満点					学力検査		調査書		学調 力 : 査 検 査 書	満点					
		教科	自校作成問題による選考	教科の評定の扱い			学 力 査 検 査 書	学 調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 査 検	教科	学力検査を実施する教科	学力検査を実施しない教科		学 力 査 検 査 書	学 調 査 書	学 力 査 検 査 書	学 調 査 書	面 接	小 論 文 ・ 作 文
				学力検査を実施する教科	学力検査を実施しない教科	学力検査を実施する教科										学力検査を実施しない教科						
園芸	園芸	国数英	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 200	--	--	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	--	--
農芸	農芸	国数英	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 200	--	--	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	--	--
農産	農産	国数英	--	各教科 25分で 実施	1倍	2倍	6:4	600	400	--	個人 200	--	--	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	--	--
農業	食品化学	国数英	--	--	1倍	2倍	7:3	700	300	20	個人 200	--	--	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	--	--

(3) 工業に関する学科

学校名	科名	第一次募集										第二次募集										
		学力検査		調査書		学調 力 : 査 検 査 書	満点					学力検査		調査書		学調 力 : 査 検 査 書	満点					
		教科	自校作成問題による選考	教科の評定の扱い			学 力 査 検 査 書	学 調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 査 検	教科	学力検査を実施する教科	学力検査を実施しない教科		学 力 査 検 査 書	学 調 査 書	学 力 査 検 査 書	学 調 査 書	面 接	小 論 文 ・ 作 文
				学力検査を実施する教科	学力検査を実施しない教科	学力検査を実施する教科										学力検査を実施しない教科						
工芸	マシントラフト オートクラフト インテリア グラフィック アーツ	国数英	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 100	--	--	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 100	--	--
蔵前工業	建築工学	国数英	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 300	--	--	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 300	--	--
墨田工業	総合技術	国数英	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 100	--	--	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 100	--	--
総合工科	総合技術	国数英	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 200	--	--	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	--	--
中野工業	総合技術	国数英	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 300	--	--	国数英 3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 300	--	--
荒川工業	電気・電子	国数社	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	--	集団 200	--	--	国数社	1倍	2倍	6:4	600	400	集団 200	--	--
北豊島工	機械	国数英	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 200	--	--	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	--	--
本所工業	総合技術	国数英	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 100	--	--	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 100	--	--
小金井工	機械 電気・電子	国数英	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 300	--	--	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 300	--	--

(4) 商業に関する学科

学校名	科名	第一次募集										第二次募集										
		学力検査		調査書		学調 力 : 査 検 査 書	満点					学力検査		調査書		学調 力 : 査 検 査 書	満点					
		教科	自校作成問題による選考	教科の評定の扱い			学 力 査 検 査 書	学 調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 査 検	教科	学力検査を実施する教科	学力検査を実施しない教科		学 力 査 検 査 書	学 調 査 書	学 力 査 検 査 書	学 調 査 書	面 接	小 論 文 ・ 作 文
				学力検査を実施する教科	学力検査を実施しない教科	学力検査を実施する教科										学力検査を実施しない教科						
第三商業	商業	国数英	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 200	--	--	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	--	--
足立	商業	国数英	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 200	--	--	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	--	--
葛飾商業	商業	国数英	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 200	--	--	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 200	--	--
第五商業	商業	国数英	--	--	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 500	--	--	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 500	--	--

(5) 併合科

学校名	科名	第一次募集										第二次募集									
		学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点					学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点				
		教科	自校作成 問題による 選考	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査	教科	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	学 調 面 小 実 力 調 査 書 接 文 検 査			
瑞穂農芸	併合 (普通・農業)			国数英	—	1倍								2倍	6:4	600			400	20	個人 300

(6) 産業科

学校名	科名	第一次募集										第二次募集									
		学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点					学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点				
		教科	自校作成 問題による 選考	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査	教科	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	学 調 面 小 実 力 調 査 書 接 文 検 査			
橋	産業			国数英	—	1倍								2倍	6:4	600			400	20	個人 300

別表2 都立高校定時制課程 受検科目等(単位制)

(1) 普通教育を主とする学科(普通科)

学校名	科名	分 割 募 集	分割前期募集										分割後期募集									
			学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点					学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点				
			教科	自校作成 問題による 選考	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査	教科	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	学 調 面 小 実 力 調 査 書 接 文 検 査			
一橋	普通科 1部～3部	○			国数英	—	1倍								2倍	6:4	600			400	20	*1
浅草	普通科 1部～3部	○	国数英	—	1倍	2倍	6:4	600	400	20	*2	作文 300	—	国数英 (共通問題)	1倍	2倍	6:4	600	400	—	作文 300	—
荻窪	普通科 1部～3部	○	国数英	—	1倍	2倍	7:3	700	300	20	集団 300	—	—	国数英 (共通問題)	1倍	2倍	6:4	600	400	集団 300	—	—
八王子 拓真	普通科 (一般枠) 1部～3部	○	国数英	3教科を 総合して 50分で実施	1倍	2倍	6:4	600	400	—	*2	作文 300	—	国数英 (自校作成) 3教科を 総合して 50分で実施	1倍	2倍	6:4	600	400	—	作文 300	—
砂川	普通科 1部～3部	○	国数英社理	—	1倍	2倍	7:3	700	300	20	*1	—	—	国数英 (共通問題)	1倍	2倍	6:4	600	400	—	—	—

☆ 分割前期募集と分割後期募集の入試日程は、p6「令和5年度入試日程」を参照してください。

☆ 八王子拓真高校(チャレンジ枠)についてはp10に掲載しています。

☆ 浅草高校は、面接に代わる内容の作文を実施します。

*1 第2学年相当以上の選抜については、個人面接を実施します。満点は、一橋高校が300点、砂川高校が200点です。

*2 第2学年相当以上の選抜については、個人面接を実施し、作文は実施しません。満点は、浅草高校が200点、八王子拓真高校が500点です。

学校名	科名	第一次募集										第二次募集										
		学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点					学力検査		調査書		学力検査 調査書	満点					
		教科	自校作成 問題による 選考	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査	教科	教科の評定の扱い			学 力 検 査 書	学 調 面 小 実 力 調 査 書 接 文 検 査				
新宿山吹	普通科 1部～4部			—	国数英	—								1倍	2倍	7:3			700	300	20	集団 135
六郷工科	普通科	—	国数英	—	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 100	—	—	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 100	—	—
飛鳥	普通科	—	国数英	—	1倍	2倍	6:4	600	400	20	集団 100	—	—	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	集団 100	—	—
板橋有徳	普通科	—	国数英	—	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人 300	—	—	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人 300	—	—

(2) 専門学科

学校名	科名	第一次募集										第二次募集									
		学力検査		調査書		学力検査	満点					学力検査		調査書		学力検査	満点				
		教科	自校作成問題による選考	教科の評定の扱い	学力検査を実施する教科		学力検査を実施しない教科	学力検査	学力検査	ESAT-J結果	面接	小論文・作文	実技検査	教科	学力検査を実施する教科		学力検査を実施しない教科	学力検査	学力検査	面接	小論文・作文
新宿山吹	情報科2・4部	国数英	—	1倍	2倍	7:3	700	300	20	集団135	—	—	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	集団135	—	—
六郷工科	生産工学科	国数英	—	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人100	—	—	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人100	—	—

(推薦に基づく入試)

学校名	科名	推薦枠	調査書	個人面接	小論文・作文	実技検査	学校設定検査	備考
新宿山吹	情報科2・4部	30%	450	400	作文200	—	—	文化・スポーツ等特別推薦は実施しない

※調査書の活用については、評定を活用する。

(3) 総合学科

学校名	科名	第一次募集										第二次募集									
		学力検査		調査書		学力検査	満点					学力検査		調査書		学力検査	満点				
		教科	自校作成問題による選考	教科の評定の扱い	学力検査を実施する教科		学力検査を実施しない教科	学力検査	学力検査	ESAT-J結果	面接	小論文・作文	実技検査	教科	学力検査を実施する教科		学力検査を実施しない教科	学力検査	学力検査	面接	小論文・作文
青梅総合	総合学科	国数英	—	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人300	—	—	国数英	1倍	2倍	6:4	600	400	個人300	—	—
東久留米総合	総合学科	国数英	—	1倍	2倍	6:4	600	400	20	個人300	—	—	国数英3教科を総合して60分で実施	1倍	2倍	6:4	600	400	個人300	—	—

別表3 都立高校定時制課程 受検科目等

(チャレンジスクール(総合学科)及びチャレンジ枠(普通科)のある学校)

学校名	科名	第一次募集					第二次募集						
		学力検査	調査書	志願申告書	面接	実技検査	学力検査	調査書	志願申告書	面接	実技検査		
六本木	総合学科(チャレンジスクール)1部～3部	実施しない	提出しない	150	個人600	500	—	実施しない	提出しない	150	個人600	500	—
大江戸	総合学科(チャレンジスクール)1部～3部	実施しない	提出しない	100	個人600	600	—	実施しない	提出しない	100	個人600	600	—
世田谷泉	総合学科(チャレンジスクール)1部～3部	実施しない	提出しない	150	個人600	500	—	実施しない	提出しない	150	個人600	500	—
稔ヶ丘	総合学科(チャレンジスクール)1部～3部	実施しない	提出しない	100	個人600	500	—	実施しない	提出しない	100	個人600	500	—
桐ヶ丘	総合学科(チャレンジスクール)1部～3部	実施しない	提出しない	100	個人600	500	—	実施しない	提出しない	100	個人600	500	—
小台橋	総合学科(チャレンジスクール)1部～3部	実施しない	提出しない	100	個人600	600	—	実施しない	提出しない	100	個人600	600	—
八王子拓真	普通科(チャレンジ枠)1部・2部	実施しない	提出しない	100	個人500	500	—	実施しない	提出しない	100	個人500	500	—

※調査書・自己PRカードの提出は必要ありませんが、志願申告書は必ず提出します。

※ESAT-J結果は、選考には用いません。

※八王子拓真高校(一般枠)については、p9に掲載しています。

通信制課程

通信制課程とは、添削指導、面接指導等の方法によって、通信による教育を行う課程のことで、修業年限は3年以上です。生徒が自宅で個別に自学自習することが原則となります。

- 都立高校では、一橋高校、新宿山吹高校及び砂川高校の通信制課程で募集を行います。
- 働きながら学ぶ生徒は、勤労学生として所得税の控除を受けられる場合があります。

1 通信制課程で学ぶに当たって

(1) 計画的な学習を継続する

通信教育は、家庭学習が基本となりますので、しっかりとした目標を持ち、自分に合った計画を立てて学習を継続していくことが大切です。

(2) 単位の修得の認定

報告課題（レポート）、面接指導（スクーリング）、単位認定試験（前期・後期試験）に定められた成果を上げることによって、単位が認定されます。

ア 報告課題（レポート） ※ 提出数は履修科目ごとに定められています。

- ・添削指導を受けるため、30 単位登録の場合、年間約 82～86 通の報告課題を学校に送ります。
- ・提出した報告課題は、添削指導を受けて返却されます。

なお、報告課題は合格するまで指導を受けることとなります。

イ 面接指導（スクーリング）

スクーリングに出席しなければならない日数は履修科目によって違います。年間約 20～24 日登校して、面接指導を受けます。面接指導日は原則として、土曜日に設定されています。

<「通信制高校 WEB 学習コース」について>

生徒が多様なメディアを利用した学習（NHK 高校講座、スタディサプリ、学校作成動画など）に取り組むことにより、面接指導（スクーリング）を受けるために登校する日数を、年5日程度とする取組です（※ 高等学校学習指導要領第1章第2款5(5) に定める教育課程の特例による。）。

新宿山吹高校において令和4年度から試行しており、令和5年度から本格実施を予定しています。また、他校においても今後順次実施する予定です。

※ 単位の修得の認定のための要件

- ・それぞれの教科・科目で、定められた数の報告課題を提出し、合格する。
- ・面接指導は、各教科・科目ごとに定められた時間数以上出席する。
- ・各教科・科目ごとの単位認定試験（前期・後期試験）に合格する。

(3) 各校の特色

各都立高校通信制課程（一橋、新宿山吹及び砂川）の教育課程には、それぞれ特色がありますので、各高校の「学校案内」や「通信教育のしおり」等を取り寄せて参考にしてください。

2 学費はどのくらいかかるか

(1) 通信教育受講料（1 単位当たり 336 円）

平成 26 年度入学生から、**高等学校等就学支援金制度**（以下、「就学支援金」という。）が導入されました。就学支援金は、保護者等の「区市町村民税の課税標準額×6%－区市町村民税の調整控除の額」が 30万4,200円（年収目安約910万円）未満の世帯が対象で、認定された場合、学校に就学支援金を支給することで、生徒の通信教育受講料が無料になる制度です。手続を行わない場合、通信教育受講料を御負担いただくことになります。

なお、標準修業年限（48月）を超えて在学している方は、就学支援金の対象になりません。

標準修業年限を超えて在学し、過去に中途退学をしたことがある方は、**学び直し支援金制度**により、卒業までに必要な学期間のうち、最長24か月、就学支援金と同様の支援を受けられる場合があります。

(2) 受講料以外に必要な費用

- ア 日本スポーツ振興センター共済掛金 165円（年額）
- イ 実習に必要な教材費（科目により異なります。）
- ウ レポート等郵送費（通信教育のための郵便物は、第四種郵便に該当し、100gまで15円です。）

(3) 奨学のための給付金(奨学給付金)

高校生が安心して教育を受けられるよう、学校徴収金等の受講料以外の教育費負担を軽減するため、次のアからウまでの全ての要件を満たしている保護者を対象に、返済不要の給付金を給付します。

- ア 高等学校等就学支援金又は学び直し支援金の受給資格を有する高校生がいること
- イ 生活保護受給世帯又は都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が非課税（0円）（家計が急変した場合も含む。）の世帯であること
- ウ 保護者が都内に住所を有していること

(4) 給付型奨学金

平成29年度から誰もが安心して学び、持てる可能性を最大限伸ばすことができるよう、学習の成果を明らかにする資格試験や学校における勉強合宿・語学合宿等の教育活動にかかる経費等を、保護者の代わりに都が負担する都独自の現物給付方式の奨学金制度が導入されました。具体的な対象経費については学校によって異なります。生徒・保護者への現金給付は原則としてありません。

(5) その他

働きながら学ぶ方等は、教科書・学習書代等について補助金を受けられる場合があります。また、経済的理由で修学が困難である場合、奨学資金の貸付制度（東京都育英資金）を利用できる可能性があります。

※ 上記（1）～（5）に関する申請方法等の詳細は、入学した学校の経営企画室にお問い合わせください。

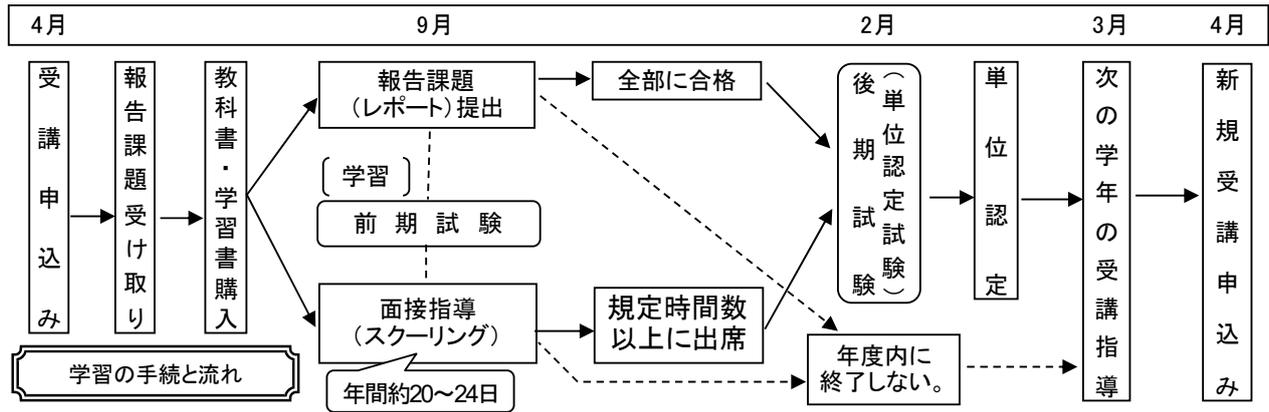
(6) 主な支援金制度の比較

制度	就学支援金	奨学のための給付金		給付型奨学金
対象経費	受講料	受講料以外の教育費の一部		学校が定める教育活動へ参加するための経費
対象世帯	区市町村民税の課税標準額×6%－区市町村民税の調整控除の額が304,200円未満の世帯（年収約910万円未満）	生活保護受給世帯 並びに 都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が非課税（家計が急変した場合も含む。）の世帯（年収約270万円未満）		生活保護受給世帯 並びに 都道府県民税所得割額及び区市町村民税所得割額を合算した額が85,500円未満の世帯（家計が急変した場合も含む。）（年収約350万円未満）
支給金額	1単位につき336円	生活保護受給世帯	32,300円	生活保護受給世帯 並びに 都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が非課税の世帯 上限50,000円
		非課税世帯	50,500円	都道府県民税所得割額及び区市町村民税所得割額を合算した額が85,500円未満の世帯 上限30,000円

※ 令和4年度現在のものであり、対象世帯や支給金額が変更になる可能性があります。

3 授業内容や卒業資格はどのようになっているか

通信教育は、添削指導と面接指導の両輪からなっています。そこで、学習の流れを確認するため、「学習の手続と流れ」（一般例）を挙げてみました。全日制課程や定時制課程との違いを理解してください。



(1) 授業内容

ア 1年次相当に学習する各学科に共通する各教科・科目は、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの基礎的な教科・科目となります。

イ 教科書、学習書、補助教材などを使い、自分の都合の良い時間や場所・方法によって学習を進めます。

(2) 卒業資格

ア 3年以上在籍する。

イ 必履修科目を全て履修し、74単位以上を修得する。

ウ 特別活動の成果がその目標からみて満足できると認められる。

※ 高校によって内容に若干の差異があるので、詳しくは各高校へ直接お問い合わせください。全日制課程との卒業資格等の違いはありません。

4 部活動にはどのようなものがあるか

主に面接指導（スクーリング）の日に活動しています。活動の成果を発表する場として、定時制課程と共催の「東京都大会」があります。参加することによって、友人も増え、また、高校生活の良い思い出になります。積極的に参加してください。以下に主なものを挙げました。

* 演劇・軽音楽・茶道・写真・バスケットボール・テニス・卓球・バドミントン・水泳 等

5 応募資格や出願方法はどのようになっているか

(1) 応募資格

下記ア又はイのどちらかに該当し、都内に住所若しくは勤務先を有する者又は入学日までに都内に住所若しくは勤務先を有することが確実な者（入学後も引き続き都内に住所又は勤務先を有することが確実であること。）で、当該都立高校が実施する面接指導（スクーリング）に対応（出席）可能な者

ア 令和5年3月に中学校を卒業する見込みの者又は既に中学校を卒業している者

イ 相当年齢に達し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者

(2) 出願に必要な書類（ア、イ及びウの納付書は学校所定の用紙）

ア 入学願書 イ 調査書 ウ 入学考査料（950円）

エ 住民票記載事項証明書又は都内の勤務先（見込みを含む。）を証明する書類

オ その他当該都立高校長が定める書類

⇒ 応募資格及び出願に必要な書類の詳細については、各高校に直接お問い合わせください。

なお、入学願書などの必要書類は、各高校に用意してあります。

(3) 出願方法

入学願書受付期間中に、志願する高校に出願に必要な書類を提出してください。郵送による出願は受け付けません（島しょからの出願を除く。）。

(4) 入試日程及び受検科目等

下記の「令和5年度入試日程」及び「都立高校通信制課程 受検科目等」を参照してください。

(5) 入学料

合格者には、合格発表時に「入学料納入通知書」を交付しますので、指定の日までに入学料500円を金融機関等で納付してください。なお、納付が困難な場合には、入学料を減額又は免除する制度があります。

令和5年度入試日程

学校名	入学願書受付	学力検査等	合格者の発表	入学手続
一 橋	4月3日(月) 4月4日(火) 午前10時～午後3時	4月8日(土) 第1学年相当 集合 午前10時 第2学年相当以上 集合 午後1時30分	4月14日(金) 第1学年相当 午前9時 第2学年相当以上 午後1時	4月14日(金) 第1学年相当 午前9時～正午 第2学年相当以上 午後1時～午後3時 4月15日(土) 午前9時～正午
新宿山吹	4月4日(火) 4月5日(水) 午前9時～午後3時	4月9日(日) 第1学年相当 集合 午前8時40分 第2学年相当以上 集合 午前10時40分	4月14日(金) 第1学年相当 午前9時 第2学年相当以上 午後1時	4月14日(金) 第1学年相当 午前9時～正午 第2学年相当以上 午後1時～午後3時 4月15日(土) 午前9時～正午
砂 川	4月4日(火) 4月5日(水) 午前9時～午後3時	4月6日(木) 第1学年相当 集合 午前8時40分 第2学年相当以上 集合 午前10時40分	4月14日(金) 第1学年相当 午前9時 第2学年相当以上 午後1時	4月14日(金) 第1学年相当 午前9時～正午 第2学年相当以上 午後1時～午後3時 4月15日(土) 午前9時～正午

※ 第二次募集については、当該都立高校長が別に定める。

都立高校通信制課程 受検科目等(第1学年相当)

学校名	第 一 次 募 集										第 二 次 募 集												
	学力検査			調 査 書		学 力 調 査 書	満 点					学力検査			調 査 書		学 力 調 査 書	満 点					
	教 科	自校作成問題 による選考	教科の評定の扱い		学 力 検 査		調 査 書	E S A T J 結 果	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査	教 科	自校作成問題 による選考	教科の評定の扱い		学 力 検 査		調 査 書	学 力 検 査	調 査 書	面 接	小 論 文 ・ 作 文	実 技 検 査
			学力検査を 実施する 教科	学力検査を 実施しない 教科										学力検査を 実施する 教科	学力検査を 実施しない 教科								
一 橋	国数英	3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	8:1	600	75	—	—	—	—	国数英	3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	8:1	600	75	—	—	—		
新宿山吹	国数英	3教科を総合して 70分で実施	1倍	2倍	20:3	300	45	—	—	—	—	国数英	3教科を総合して 70分で実施	1倍	2倍	20:3	300	45	—	—	—		
砂 川	国数英	3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	20:3	500	75	—	—	—	—	国数英	3教科を総合して 60分で実施	1倍	2倍	20:3	500	75	—	—	—		

皆さんの先輩は・・・「わが青春の記録」(生徒生活体験発表会)

「わが青春の記録」という文集は、東京都高等学校定時制通信制生徒生活体験発表会で発表された生活体験の記録です。

東京都高等学校定時制通信制生徒生活体験発表会は、昭和28年から69回を数える歴史と伝統を持つ大会です。文集には、真剣に生きようと努力している高校生の姿がつつられています。その一つ一つが、挫折や困難を乗り越え、自己実現を図ろうとすることの大切さとすばらしさを教えてくれます。代表として、令和3年度の文集から、ジョモックさんと岩田さんのお話の一部を抜粋します。

「My Story」

都立江戸川高等学校 三年 ジョモック サラ シシリア

私は日本で生まれ育ち、出身は茨城。最初に学んだ言語は日本語。しかし私の両親はフィリピン人。だから私の国籍はフィリピン。私は日本に十歳までいた。純フィリピン人の私は、日本で育てられたから日本の教育を受けた。しかしある事情で強制的に帰国することになった。フィリピン人なのにタガログ語も英語も話せない私は、周りの子たちとも仲良くすることが難しかった。帰国して数年後、ようやくフィリピンの言語を理解することができ、話せるようになった。当時、フィリピンの教育のシステムでは高校が無く、自分が行きたかった国立の大学に合格し通うことになった。しかし、またハプニングが起きた。お母さんの職業柄、日本に戻ることになり、退学の手続きをして日本に戻ってきた。八年後に日本に戻るなんて想像もしていなかった。また一からやり直し、大変だった。全てが中途半端だった。

少しずつ慣れた頃に、私は日本で大学を続けようとしたが、単位が足りないと言われ、高卒が必要だと言われた。当時の私は二十一歳で都立江戸川高等学校の定時制に通うことになった。日本語にも自信があまり無く、友達ができるのか、馴染めることができるのか色々考えていた。しかし、学校生活に慣れることはあつという間だった。友達ができ一緒に家庭科部に入部し調理や手芸をした。二年生の時には生徒会に立候補し、学校行事を盛り上げようと努力している。私は卒業後、専門学校に進学しようと考えている。自分の英語力を活かす仕事にいつか就きたいと考えているからだ。小さい頃はよく「日本人に生まれたかった」と思っていたが、日本に戻り、江戸川高校に来てからはそう思うことが無くなった。今までの経験を振り返ってみると、もし私が日本に戻って来なかったら今の友達に出会えてないだろうし、こんな素敵な経験はしていないだろう。何もかもが中途半端で嫌っていたが、今になっては胸張ってこれが私なんだと言えるようになった。この全て得た経験を通し、何があっても前向きに進んで行こうと私は決心した。これが私だから。これが私の人生で、私の物語だから。

I'm gonna move forward. Because this is me, this is my life and this is my story.

「強風でも倒れない樹」

都立八王子拓真高等学校 三年 岩田 勇気

コロナウィルスの脅威が全世界を覆っている。私の高校生活も、コロナウィルスの影響を受け、大きく変わってしまった。入学してしばらくの間は、学業や部活動、友達との時間で毎日が充実していた。しかし、一年生の冬にコロナウィルスの流行が始まってからは、高校生活のすべてが変わってしまった。二年生になってもコロナは終息せず、目標としていた卓球部の全国大会もなくなってしまった。私たちの世代は、学校行事が極端に少ない世代となってしまった。とても残念な気持ちだ。様々なことに取り組みたい意欲はあるのに、時間だけが過ぎてしまう。苦しい気持ちを味わうことになった。

私は小さい頃から体が弱く、何度も入退院を繰り返した。最後の入院は中学三年生の時になる。高校受験の前で、周りが忙しい中、自分だけが学校に行けなかった。焦りや寂しさを強く感じたことを、よく覚えている。その中で、私は小さな目標を立てることを始めた。体力が落ちないよう散歩を日課にするなど、今できることに集中するしかないと考えた。地道な努力を続けた結果、八王子拓真高校に入学することができた。卓球部の活動では、卓球台やボールの消毒作業など、これまで以上に負担が増えた。それでも練習レベルが落ちないように、練習内容を工夫した。秋季大会では、団体戦で三位入賞を果たした。二年生の時には開催すらされなかった全国大会が、今年度は開催された。これまでの努力が報われ、何とか全国大会に出場することができた。結果は三回戦進出。学習面においては自宅学習や分散登校などを経験し、慣れない環境で勉強に励むことは容易ではなかったが、成績を上げていき、学力優良生徒になることができた。

私の夢は学校の先生になることだ。先生という職業なら、私が経験したことを活かせると考えたからだ。どんなに大きな壁にぶつかるうとも、自分ができることを全力で実行する。そうすれば、どんな困難も、きっと乗り越えられることを教える先生になりたい。コロナウィルスという暴風がいつ吹き止むのか分からない。だからこそ、私は夢のために基礎を固めることから始めた。どんな強風でも倒れない樹になり、いつか実を結ぶために。

理解を深めるために

1 学校生活の様子

定時制・通信制課程の三学期制の行事例です。

○学校個別行事 ☆都主催等の各校共通行事

授業風景



＜八王子拓真高校＞情報
※令和3年度の様子

＜小台橋高校＞
ドローン入門



＜総合工科高校＞
自動車コース

- 第一学期始業式
- 入学式
- 新入生のオリエンテーション
- 健康診断
- 生徒会総会

- 中間考査
- 防災訓練

★ 全国定通体育大会



- 交通安全教室
- 校外学習（見学・遠足等）

- 音楽鑑賞教室
- 期末考査
- 球技大会
- 第一学期終業式

- 第二学期始業式
- ★ 都定通総合体育大会

春休み
(3/26～4/5)

一学期

夏休み
(7/21～8/31)

部活動



＜大崎高校＞和文化部



＜園芸高校＞給食（重陽の節句）

給食

体育祭



<大江戸高校>
体育祭

<園芸高校> 修学旅行



修学旅行

生徒の 作品展示



<農産高校>
フラワーアレンジメント
寄せ植えコンテスト作品

- 修学旅行
- 中間考査
- ★ 都定通生徒生活体験発表会

- 防災訓練
- 期末考査
- 第二学期終業式
- スキー教室

- 卒業生送別会

10月

11月

12月

1月

2月

3月

- 学校祭（文化祭・体育祭）
- 生徒会役員選挙
- ★ 都定通芸術祭

- 第三学期始業式
- ★ 都定通演劇鑑賞教室

- 卒業式
- 学年末考査
- 修了式

二学期

冬休み
(12/26 ~ 1/7)

三学期

春休み
(3/26 ~ 4/5)

～ 各校の定時制・通信制課程の生徒が集まるイベントカレンダー ～

令和4年 9月～11月	都定通総合体育大会
10月	都定通生徒生活体験発表会
11月	都定通芸術祭（美術・写真・書道） @東京都美術館 ギャラリーC
	都定通芸術祭（音楽） @国分寺市立いずみホール
	都定通芸術祭（演劇） @新宿区立角筈区民ホール
令和5年 1月	都定通演劇鑑賞教室 @銀座ブロッサム中央会館

※令和4年9月現在の予定です。
今後、新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、中止・延期等が発生する可能性があります。

2 都立高校（定時制・通信制課程）への転学・編入学について

都立高校では、学期ごとに「転学・編入学募集」を行っています。募集のある高校の募集人員等は各募集時期に東京都教育委員会のホームページに掲載します。転学・編入学募集を行う学校によって必要な書類は異なりますので、直接、受検される高校へお問い合わせください。また、同時に必要な書類等を請求してください。

(1) 転学

現在、高校に在学している生徒が、引き続き他の高校の相当学年に移ることをいいます。同一課程間・同一学科間を原則としますが、第1学年の第二学期の募集では、異なる課程・異なる学科に応募することができます。ただし、転学後、卒業に必要な単位の履修及び修得が可能であると志願先の都立高校長が認める場合は、第1学年の第三学期以降の募集においても、異なる課程・異なる学科に応募することができます。

募集時期は、年3回（3月、8月、12月）です。

◎ 応募資格

現在高校に在学している者で、都内に住所若しくは勤務先を有する者又は入学日までに都内に住所若しくは勤務先を有することが確実な者

◎ 提出書類

- ・転学・編入学募集用入学願書（志願先の高校で配布したもの）
- ・志願者の住所又は勤務先が確認できるもの（住民票記載事項証明書、在勤証明書等）
- ・転学照会書及び在学証明書
- ・単位修得証明書及び成績証明書
- ・その他、志願先の校長が定める書類
- ・定時制課程、通信制課程入学考査料 950円（現金で納付する。）

(2) 編入学

種類の異なる学校からの入学や、高校に入学後、1年以上の課程を修了し、一度退学した後、改めて第2学年以上に入学することをいいます。

◎ 応募資格

次のア又はイのどちらかに該当する者

ア 高校等において第1学年相当以上の単位数を修得した後、退学した者で、都内に住所若しくは勤務先を有する者又は入学日までに都内に住所若しくは勤務先を有することが確実な者（募集時期は年1回（3月））

イ 中等教育学校の後期課程、高等専門学校又は特別支援学校の高等部等に在籍している者（募集時期は、年3回（3月、8月、12月））

◎ 提出書類

- ・転学・編入学募集用入学願書（志願先の高校で配布したもの）
- ・志願者の住所又は勤務先が確認できるもの（住民票記載事項証明書、在勤証明書等）
- ・最終在籍校の単位修得証明書
- ・その他、志願先の校長が定める書類
- ・定時制課程、通信制課程入学考査料 950円（現金で納付する。）

都立高校入試相談コーナー及び東京都教育相談センターでは、様々な相談をお受けしています。
分からないことがありましたら、表紙の裏に記載してある問合せ先に、お気軽に御相談ください。

3 よくあるお問合せ

(1) 新1年生に応募するためには

【質問 1】（他県からの転居予定）

現在、他県に住んでいますが、中学校卒業後、都内に単身赴任している父親の下に同居して都立高校に通学したいのですが、定時制課程の応募資格はありますか。

【答】 志願者本人が都内に在住することになりますので、定時制課程の応募資格はあります。

【質問 2】（東京都以外からの入学考査料の納付）

都外から受検する者ですが、入学考査料の納付はどうしたらよいでしょうか。

【答】 インターネット出願においては、出願サイト上でクレジットカード決済を行えるようにする予定です。また、納付書を用いる場合、都外であっても、「東京都公金収納取扱店（東京都会計管理局ホームページを参照）」において納付可能です。また、営業時間終了等で金融機関等に納付できない場合は、入学願書提出の際、志願する高校の窓口において現金で納付してください。

(2) 転学・編入学をするためには

【質問 3】（同一課程間の転学）

現在、定時制課程に在学している者ですが、他の定時制課程に転学できますか。

【答】 学期ごとに行われる転学・編入学募集（P18参照）に合格すれば転学が可能です。詳細は、志望する高校へお問い合わせください。

【質問 4】（異なる課程間の転学）

定時制課程第1学年に在学していますが、全日制課程の転学・編入学募集に応募できますか。

【答】 転学前と同一課程・同一学科への応募が原則ですが、第1学年の第二学期の募集においては、異なる課程・異なる学科に応募することができます。第1学年の第三学期以降の募集では、転学後、卒業に必要な単位の履修及び修得が可能であると志願先の都立高校長が認める場合は、異なる課程・異なる学科に応募することができます。
なお、通信制課程からの転学も同様です。

【質問 5】（各種学校からの転学・編入学）

准看護学校（各種学校）から定時制課程の転学・編入学募集に応募できますか。

【答】 専修学校や各種学校からの転学・編入学はできません。

【質問 6】（学年途中の退学者の編入学）

定時制課程の第1学年を中途退学した者ですが、第二学期以降の転学・編入学募集に応募できますか。

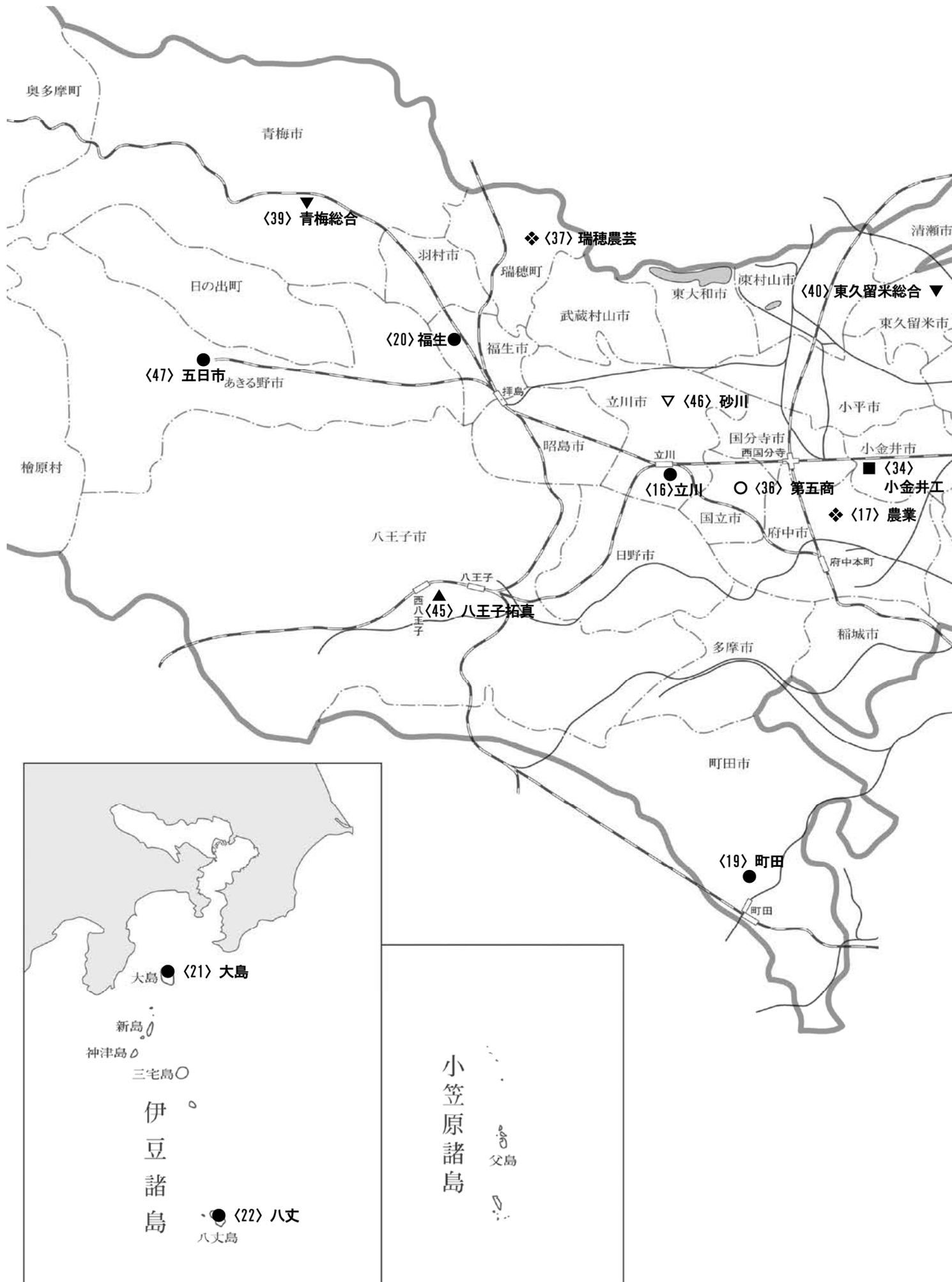
【答】 第1学年相当以上の単位を修得していないため、転学・編入学募集に応募することはできません。ただし、次の入試（新1年生）に応募することは可能です。

【質問 7】（高等学校卒業程度認定試験（旧大検）で合格した科目で編入学に応募）

高校等で修得した単位に加えて、高等学校卒業程度認定試験（旧大検）の合格科目を単位修得とみなして、転学・編入学募集に応募できますか。

【答】 合格科目を単位修得とみなすかどうかの取扱いは、高校ごとに異なるので、志願する高校に直接お問い合わせください。

都立高校定時制・通信制課程設置校の配置図(令和4年度)



都立高校定時制・通信制課程設置校一覧

●各学校の右横のアイコンは、それぞれ次の内容を示しています。



⇒学校ホームページ



⇒学年制



⇒単単位



⇒各学校が定める条件を満たせば、3年間での卒業が可能

●各学校名の左の番号は、P.20～21の「都立高校定時制・通信制課程設置校の配置図（令和4年度）」の番号に対応しています。

▽夜間定時制高校

■普通科を設置している学校

〈1〉 大崎	普通科		
<ul style="list-style-type: none"> ●品川区豊町2-1-7 ●TEL 03-3786-3355 ●東急大井町線「戸越公園」徒歩4分 ●都営浅草線「戸越」徒歩12分 <p>http://www.osaki-h.metro.tokyo.jp/site/zen/entry_000052.html</p> <p>校長から：どんな理由であっても、本校に入学した生徒へは、真剣に向き合い、全力で寄り添います。学校は、学力以上に人間力を身に付けるところです。勉強に部活動に、自分の居場所を安定につくってみませんか。</p>			

〈2〉 小山台	普通科		
<ul style="list-style-type: none"> ●品川区小山3-3-32 ●TEL 03-3714-8155 ●東急目黒線「武蔵小山」徒歩1分 <p>http://www.koyamadai-h.metro.tokyo.jp/site/tei/</p> <p>校長から：小山台高校定時制は、さまざまな国の人たちが多く在籍しており、みんながお互いを尊重し合いながら仲良く学習しています。また駅からのアクセスも非常に便利です。学習や部活動など高校生活に意欲的に取り組んでみませんか！</p>			

〈3〉 大森	普通科		
<ul style="list-style-type: none"> ●大田区西蒲田2-2-1 ●TEL 03-3753-3161 ●東急池上線「池上」徒歩8分 <p>https://www.metro.ed.jp/omori-he/</p> <p>校長から：いろいろな人との出会いがあり、共に学び合う場がここにあります。それぞれの目標に向かい、着実に学びを進めていきましょう。先生も生徒も温かい雰囲気のある学校です。</p>			

〈4〉 六郷工科	普通科 (生産工学科)			
<ul style="list-style-type: none"> ●大田区東六郷2-18-2 ●TEL 03-3737-6565 ●京浜急行線「雑色」徒歩3分 <p>http://www.rokugokoka-h.metro.tokyo.jp/</p> <p>校長から：本校定時制は普通科・生産工学科(工業科)の2つの科があります。みなさんの興味や関心に応じて、希望する学科を選ぶことができます。自由選択科目や学外単位を履修・修得することで、3年間で卒業することも可能です。詳しくはお問い合わせください。</p>				

〈5〉 桜町	普通科			
<ul style="list-style-type: none"> ●世田谷区用賀2-4-1 ●TEL 03-3700-4330 ●東急田園都市線「用賀」徒歩10分、「桜新町」徒歩12分 <p>https://www.metro.ed.jp/sakuramachi-he/</p> <p>校長から：『自ら学び、考え、行動する人を育てる』生涯学習の基礎を培うことを基にする「都民に信頼される落ち着いた学校」を目指しています。単年級で少人数の落ち着いた環境です。3年間で卒業できる三修制も導入しています。</p>				

〈6〉 松原	普通科		
<ul style="list-style-type: none"> ●世田谷区桜上水4-3-5 ●TEL 03-3303-5381 ●京王線「下高井戸」徒歩7分、「桜上水」徒歩5分 <p>https://www.metro.ed.jp/matsubara-he/</p> <p>校長から：静かで落ち着いた環境のなか、本校の合言葉「ゆっくり・しっかり・一歩ずつ」を大切に定時制高校です。熱心な先生たちが学習・行事・部活動・個別相談等で生徒に寄り添い、充実した学校生活を支援します。近年、進路決定率100%です。</p>			

〈7〉 豊島	普通科		学
--------	-----	---	---

●豊島区千早4-9-21
●Tel 03-3958-0121
●有楽町線・副都心線「小竹向原」徒歩7分、「千川」徒歩8分
●西武池袋線「江古田」徒歩14分
<http://www.toshima-h.metro.tokyo.jp/site/tei/>

校長から：一人ひとりを大切にする手厚い指導と、スモールステップ学習で「わかった」「できた」を大切にしています。今年からは新校舎での学校生活がスタートし、快適かつ落ち着いた環境の中で勉強ができます。行事や講演会等も充実しています。

〈8〉 飛鳥	普通科		単 3
--------	-----	---	-----

●北区王子6-8-8
●Tel 03-3913-5071
●JR京浜東北線「王子」徒歩14分
●南北線「王子神谷」徒歩7分
<https://www.metro.ed.jp/asuka-he/>

校長から：1日6時間授業を実施し、3年間で卒業できる単位制の夜間定時制です。少人数の落ち着いた環境で学校生活を送り、自分のペースで学ぶことができます。また、日本語教育が充実しているので、外国籍の生徒も安心して学ぶことができます。部活動も活発で、全国大会にも出場しています。

〈9〉板橋有徳	普通科		単 3
---------	-----	---	-----

●板橋区徳丸2-17-1
●Tel 03-3937-6911
●東武東上線「東武練馬」徒歩5分
<https://www.metro.ed.jp/itabashiyutoku-he/>

校長から：1～4年の各年次1クラス編成の小規模で落ち着いた環境のもと、生徒一人一人を大切に、学習面や進路選択等へのフォローが充実している単位制普通科の定時制です。生徒は入学以来、目標に向かって意欲的な学校生活を送っています。

〈10〉 大山	普通科		学
---------	-----	---	---

●板橋区小茂根5-18-1
●Tel 03-3958-2121
●東武東上線「上板橋」徒歩15分
●有楽町線・副都心線「氷川台」徒歩15分、「小竹向原」徒歩15分
<https://www.metro.ed.jp/ohyama-he/>

校長から：広い敷地に生徒数35名、学習面・生活面を親身にサポート。進路指導に力を入れ、それぞれの目標を達成させます。落ち着いた雰囲気の中、自分探しをして、大山に入ってよかったという経験や達成感を手に入れましょう。

〈11〉 足立	普通科 (商業科)		学
---------	--------------	---	---

●足立区中央本町1-3-9
●Tel 03-3889-2204
●東武スカイツリーライン「五反野」徒歩8分
<https://www.metro.ed.jp/adachi-he/>

校長から：働きながら、勉強・部活動・友達作りに励んでみませんか？商業科も併設している約120名が通う大規模な定時制で、さまざまな部活動や行事を通じて充実した学校生活が送れます。進路個別相談等の充実した進路指導を行っています。

〈12〉 南葛飾	普通科		学
----------	-----	---	---

●葛飾区立石6-4-1
●Tel 03-3691-8476
●京成線「立石」徒歩8分、「青砥」徒歩10分、「お花茶屋」徒歩10分
<http://www.minamikatsushika-h.metro.tokyo.jp/>

校長から：「じっくり しっかり 4年間」を合言葉に、親身であたたかい心の指導で「絶対卒業！」を目指します。

〈13〉葛飾商業	普通科 (商業科)		学
----------	--------------	---	---

●葛飾区新宿3-14-1
●Tel 03-3607-5178
●京成線・北総線「京成高砂」徒歩10分
●JR常磐線「金町」徒歩20分
<http://www.katsushikashogyo-h.metro.tokyo.jp/site/tei/index.html>

校長から：本校は、生徒が社会で生きるための力を身に付けることを目指します。落ち着いた環境での学び直しを通じて、基礎学力向上と資格取得に力を入れています。またカウンセラーとの相談では『なりたい自分』になれるよう支援します。

〈14〉 江戸川	普通科		学
----------	-----	---	---

●江戸川区松島2-38-1
●Tel 03-3651-0297
●JR総武線「新小岩」徒歩15分
●都営新宿線「船堀」から都バス「江戸川高校前」徒歩2分
<https://www.metro.ed.jp/edogawa-he/>

校長から：本校は生徒一人一人の個性を重んじながら、心身共に健全な人間形成を目指しています。落ち着いてしっかりと勉強できる学校であり続けるよう、よりよい学習環境づくりを心掛けています。

<15> 葛西南	普通科		学	3
<ul style="list-style-type: none"> ●江戸川区南葛西1-11-1 ●Tel 03-3687-4491 ●東西線「葛西」から都バス「葛西南高校入口」徒歩2分 				
http://www.kasaiminami-h.metro.tokyo.jp/site/tei/index.html				
<p>校長から：きめ細かい学習指導、生活指導、進路指導を教職員が一丸となって取り組んでいる結果、生徒の学校生活満足度が高い学校です。勉強は苦手でも、やる気のある方はぜひ入学してください。</p>				

<16> 立川	普通科		学	3
<ul style="list-style-type: none"> ●立川市錦町2-13-5 ●Tel 042-524-8195 ●JR中央線「立川」徒歩7分 ●多摩モノレール「立川南」、「柴崎体育館」徒歩7分 				
https://www.metro.ed.jp/tachikawa-he/				
<p>校長から：本校は「たちてい」の名で知られる伝統校です。働きながら通っている生徒、外国籍の生徒、不登校経験のある生徒など、色々な事情や目的意識をもった幅広い年齢層の生徒を受け入れ、一人一人に目を向けた教育を行っています。</p>				

<17> 農業	普通科 (食品化学科)		学	
<ul style="list-style-type: none"> ●府中市寿町1-10-2 ●Tel 042-362-2211 ●京王線「府中」徒歩5分、JR武蔵野線「北府中」徒歩15分 ●JR中央線「国分寺」からバス「農業高校」徒歩1分 				
http://www.nogyo-h.metro.tokyo.jp/				
<p>校長から：「自分の未来を自ら創造する夜間定時制高校」です。授業や学校行事、クラブ活動等を通じ、成長できます。夢の実現のための基礎を築くことができます。食品化学科と普通科の2つの科があります。</p>				

<18> 神代	普通科		学	
<ul style="list-style-type: none"> ●調布市若葉町1-46-1 ●Tel 03-3300-8261 ●京王線「仙川」徒歩7分 				
https://www.metro.ed.jp/jindai-he/				
<p>校長から：本校は「学び、鍛え、輝け」を教育目標に、生徒の多くは高校生活を前向きに取り組み、着実に成果を上げています。落ち着いた環境の下、授業の充実だけでなく、学校行事や部活動の活性化にも力を入れています。</p>				

<19> 町田	普通科		学	3
<ul style="list-style-type: none"> ●町田市中町4-25-3 ●Tel 042-722-2201 ●小田急線「町田」徒歩13分 ●JR横浜線「町田」徒歩15分 				
http://www.machida-h.metro.tokyo.jp/				
<p>校長から：7学級約110名の生徒が、学習、行事、キャリア教育に懸命に取り組んでいます。部活動では、全国大会に出場する生徒もいます。「時を守り、場を清め、礼を正し、公共におけるマナーを守る」生徒の入学を期待しています。</p>				

<20> 福生	普通科		学	3
<ul style="list-style-type: none"> ●福生市北田園2-11-3 ●Tel 042-552-5601 ●JR青梅線「福生」徒歩12分 				
https://www.metro.ed.jp/fussa-he/				
<p>校長から：本校では一人一人を大切にしている指導を継続して行っています。平日の個別指導に加え、長期休業中の補習・補講が充実しており、中学校の学習内容の学び直しもできます。まじめに学習する生徒の学力向上が十分期待できます。</p>				

<47> 五日市	普通科		学	3
<ul style="list-style-type: none"> ●あきる野市五日市894 ●Tel 042-596-0176 ●JR五日市線「武蔵五日市」徒歩15分 				
http://www.itsukaichi-h.metro.tokyo.jp/				
<p>校長から：本校は「愛情・良識・勤勉」を教育目標とし、少人数であることを生かして、個々の生徒に合った手厚い指導を行っています。1年時からキャリア教育や体験活動を重視し、インターンシップや和太鼓演奏で地域の方々との連携を深めています。</p>				

<21> 大島	普通科		学	3
<ul style="list-style-type: none"> ●大島町元町字八重の水127 ●Tel 04992-2-1431 ●東京竹芝から高速船で105分、調布から飛行機で25分。 ●元町港・岡田港から大島バス「大島高校前」 				
http://www.osima-h.metro.tokyo.jp/				
<p>校長から：伊豆大島の自然と温かい人々に囲まれ、生徒と教師のふれあいを大切にしています。少人数教育で一人一人の力を引き出す丁寧な指導です。地元産食材も使った給食が自慢です。一人暮らしで頑張る仲間もいます。また、個に応じた進路指導を丁寧に行っています。</p>				

〈22〉 八丈	普通科		学
<ul style="list-style-type: none"> ●八丈町大賀郷3020 ●Tel 04996-2-1181 ●バス「八丈高校前」 			
http://www.hachijo-h.metro.tokyo.jp/			
<p>校長から：一人暮らしをしながら自分のペースで学べます。アルバイトとの両立も可能です。小さな悩み、不安にも全教職員が真剣に向き合います。少人数制ならではの温かさが魅力の八丈高校定時制課程であなたの才能を八丈島で開花させてみませんか？</p>			

■農業科を設置している学校

〈23〉 園芸	園芸科		学	3
<ul style="list-style-type: none"> ●世田谷区深沢5-38-1 ●Tel 03-3705-2154 ●東急大井町線「等々力」徒歩15分 ●東急田園都市線「桜新町」から東急バス「日本体育大学前」徒歩5分 				
https://www.metro.ed.jp/engei-he/				
<p>校長から：樹齢百年を超える樹々に囲まれ、落ち着いた雰囲気の中で農業に関する学習・実習に取り組みます。造園とフラワー装飾の技能士検定合格をサポートします。面倒見の良さが自慢です。勤勉勤労の精神をもって、一緒に農業を学びましょう。</p>				

〈24〉 農芸	農芸科		学	
<ul style="list-style-type: none"> ●杉並区今川3-25-1 ●Tel 03-3399-0191 ●西武新宿線「上井草」徒歩10分 ●JR中央線「荻窪」、「西荻窪」からバス「農芸高校」徒歩2分 				
http://www.nogei-h.metro.tokyo.jp/site/tei/index.html				
<p>校長から：小さな小さな農業学校、全校生徒現在36人、静かな環境、少人数・習熟度別授業、農業実習を通して総合的判断を育む教育、農業後継者育成、農業に興味のある生徒の育成</p>				

〈25〉 農産	農産科		学	3
<ul style="list-style-type: none"> ●葛飾区西亀有1-28-1 ●Tel 03-3602-2865 ●JR常磐線「亀有」徒歩15分 ●京成線「お花茶屋」徒歩20分 				
http://www.nousan-h.metro.tokyo.jp/site/tei/index.html				
<p>校長から：共通教科は基礎・基本から学習し、農業に関する専門教科では、野菜の栽培、寄せ植え及び食品製造などを幅広く学びます。新入生全員が初めて学習する農業の実習などに挑戦してみませんか。1学年1クラスの落ち着いた環境です。</p>				

〈17〉 再掲 農業	食品化学科 (普通科)		学	
<ul style="list-style-type: none"> ●府中市寿町1-10-2 ●Tel 042-362-2211 ●京王線「府中」徒歩5分、JR武蔵野線「北府中」徒歩15分 ●JR中央線「国分寺」からバス「農業高校」徒歩1分 				
http://www.nogyo-h.metro.tokyo.jp/				
<p>校長から：「自分の未来を自ら創造する夜間定時制高校」です。授業や学校行事、クラブ活動等を通じ、成長できます。夢の実現のための基礎を築くことができます。食品化学科と普通科の2つの科があります。</p>				

■工業科を設置している学校

〈26〉 工芸	マシンクラフト科、アートクラフト科、インテリア科、グラフィックアート科		学	
<ul style="list-style-type: none"> ●文京区本郷1-3-9 ●Tel 03-3814-8755 ●JR総武線「水道橋」徒歩3分 ●都営三田線「水道橋」徒歩2分 				
https://www.metro.ed.jp/kogei-he/				
<p>校長から：都立工芸高校定時制は、都内唯一の工芸・デザイン系の専門高校です。ものづくり・デザインに興味のある方、それらの知識、技術を身に付けたいという熱意のある方は、施設・設備の充実している本校でぜひ学んでください。</p>				

〈27〉 蔵前工業※	建築工学科		学	3
<ul style="list-style-type: none"> ●台東区蔵前1-3-57 ●Tel 03-3862-4488 ●JR総武線「浅草橋」徒歩10分 ●都営浅草線「蔵前」徒歩6分、都営大江戸線「蔵前」徒歩15分 				
https://www.metro.ed.jp/kuramaekogyo-he/				
<p>校長から：建築工学科は、建築科・設備工業科を複合した学科です。2学年から、建築又は設備工業を選択し、専門的に学ぶことができます。A・B時程の授業を受けることで、3年間での卒業も可能です。</p>				

<28>墨田工業※

総合技術科（機械、
電気、建築・大工、自
動車）



学 3

- 江東区森下 5-1-7
 - TEL 03-3631-4928
 - 都営新宿線「菊川」徒歩 5 分
 - 都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河」徒歩 1 5 分
- <https://www.metro.ed.jp/sumidakogyo-he/>

校長から：本校の総合技術科は、1 年次の前半に 4 つのコースの基礎を体験した後、自分の希望する専門（コース）を選べます。アットホームな少人数授業できめ細かく、自立した社会人として進路実現できるようにサポートします。進路決定率は毎年ほぼ 100%です。

<4> 再掲

六郷工科

生産工学科
（普通科）



単 3

- 大田区東六郷 2-18-2
- TEL 03-3737-6565
- 京浜急行線「雑色」徒歩 3 分

<http://www.rokugokoka-h.metro.tokyo.jp/>

校長から：本校定時制は普通科・生産工学科(工業科)の 2 つの科があります。みなさんの興味や関心に応じて、希望する学科を選ぶことができます。自由選択科目や学外単位を履修・修得することで、3 年間で卒業することも可能です。詳しくはお問い合わせください。

<29>総合工科

総合技術科（自動
車、電気、建築）



学

- 世田谷区成城 9-25-1
 - TEL 03-3483-0204
 - 小田急線「成城学園前」徒歩 1 5 分、京王線「仙川」からバス「南入間町」徒歩 5 分
 - 京王線「千歳烏山」、小田急線「成城学園前」からバス「都立総合工科前」徒歩 1 分
- <https://www.metro.ed.jp/sogokoka-he/>

校長から：基礎・基本の学び直しと、広大な敷地にある、充実した施設・設備を生かした自動車、電気、建築の各専門科目で知識・技能を学び、エンジニアを育てます。在学中に 2 つ以上のプロの資格取得を目指し、進路決定率は 8 年連続 100%です。

<30>中野工業※

総合技術科（機
械、食品工業）



学 3

- 中野区野方 3-5-5
 - TEL 03-3385-7445
 - 西武新宿線「野方」徒歩 7 分
 - JR 中央線「中野」からバス「野方駅前」徒歩 5 分
- <https://www.metro.ed.jp/nakanokogyo-he/>

校長から：「あいさつを大事にして、職業人としての立ち居振る舞いができる生徒」「就職試験に合格できる学力の定着」を育成目標に教育しています。機械類型と食品工業類型があります。興味のある方はぜひホームページをご覧ください。

<31>荒川工業※

電気科
電子科



学

- 荒川区南千住 6-42-1
 - TEL 03-3802-1178
 - JR 常磐線、日比谷線、つくばエクスプレス「南千住」徒歩 1 2 分
 - 日比谷線、都電荒川線「三ノ輪（橋）」徒歩 1 2 分、京成線「千住大橋」徒歩 1 0 分
- <https://www.metro.ed.jp/arakawakogyo-he/>

校長から：電気科・電子科を設置する都立唯一の電気系工業高校です。落ち着いた学習環境の中で、学習の基礎・基本を充実させるとともに、社会に貢献できる実践的な工業技術の習得、免許・資格取得に力を入れ、自立して逞しく生きていく人間を育成します。

<32>北豊島工業※

機械科



学

- 板橋区富士見町 28-1
 - TEL 03-3963-4333
 - 東武東上線「中板橋」徒歩 9 分
 - 都営三田線「板橋本町」徒歩 1 1 分
- <http://www.kitatoshimakogyo-h.metro.tokyo.jp/>

校長から：機械科を設置した工業高校で、学び直しも考慮したわかりやすい授業を行っています。卒業後の進路に備えて、資格取得に力を入れています。「あきらめない」をモットーに基礎学力を身に付けた人やものづくりに興味のある中学生はぜひ本校へ。

<33>本所工業※

総合技術科（機
械、電気、電子）



学

- 葛飾区南水元 4-21-1
 - TEL 03-3607-4500
 - JR 常磐線「金町」徒歩 1 5 分、京成線「金町」徒歩 1 6 分
 - JR 常磐線「金町駅北口」から「葛飾総合高校（金 6 2 系統）」徒歩 3 分
- <https://www.metro.ed.jp/honjokogyo-he/>

校長から：『面倒見の良い学校』を経営目標に掲げています。基礎学力の獲得、資格取得を学校全体で取り組んでいます。生徒や地域の実態に即して定めた多様な学習スタイルを通して、4 年間を通じたキャリア教育を推進しています。

<34>小金井工業※

機械科、
電気科、電子科



学

- 小金井市本町 6-8-9
- TEL 042-381-4141
- JR 中央線「武蔵小金井」徒歩 8 分

<http://www.koganeikogyo-h.metro.tokyo.jp/site/tei/>

校長から：多様な生徒の特性を尊重した学習指導により、学びなおしに適した環境が整っています。落ち着いた校風で安心な学校生活をおくることができます。近年、電気工事士や IT 系国家資格の取得で成果が上がっています。個別の入学相談や校内見学も随時受け付けていますのでご連絡ください。

■商業科を設置している学校

<35>第三商業	商業科		学
-----------------------	-----	---	----------

●江東区越中島3-3-1
●TEL 03-3641-0380

●JR京葉線「越中島」徒歩8分、東西線・都営大江戸線「門前仲町」徒歩15分、有楽町線「豊洲」徒歩15分
●東西線・都営大江戸線「門前仲町」・有楽町線「豊洲」からバス「都立三商前」徒歩1分
<https://www.metro.ed.jp/daisansyogyo-he/>

校長から：落ち着いた学習環境で基礎学力を身に付け、資格取得に力を入れた学習を行います。校外学習や学校行事に力を入れ、充実した学校生活を送ることができます。生徒一人一人が光り輝く「SUN商」で、共に夢の実現を目指しましょう。

<11>再掲	足立	商業科 (普通科)		学
---------------------	-----------	--------------	---	----------

●足立区中央本町1-3-9
●TEL 03-3889-2204
●東武スカイツリーライン「五反野」徒歩8分
<https://www.metro.ed.jp/adachi-he/>

校長から：働きながら、勉強・部活動・友達作りに励んでみませんか？商業科も併設している約120名が通う大規模な定時制で、さまざまな部活動や行事を通して充実した学校生活が送れます。進路個別相談等の充実した進路指導を行っています。

<13>再掲	葛飾商業	商業科 (普通科)		学
---------------------	-------------	--------------	---	----------

●葛飾区新宿3-14-1
●TEL 03-3607-5178
●京成線・北総線「京成高砂」徒歩10分
●JR常磐線「金町」徒歩20分
<http://www.katsushikashogyo-h.metro.tokyo.jp/site/tei/index.html>

校長から：本校は、生徒が社会で生きるための力を身に付けることを目指します。落ち着いた環境での学び直しを通じて、基礎学力向上と資格取得に力を入れています。またカウンセラーとの相談では『なりたい自分』になれるよう支援します。

<36>第五商業	商業科		学
-----------------------	-----	---	----------

●国立市中3-4-1
●TEL 042-572-0132
●JR中央線「国立」徒歩18分
●JR南武線「谷保」・「矢川」徒歩16分
<https://www.metro.ed.jp/daigosyogyo-he/>

校長から：五商の特色は、①基礎基本の徹底（習熟度別・少人数制授業）、②楽しい学校行事、③盛んな部活動、④夢が実現する進路（丁寧な資格取得支援）、⑤充実した施設設備です。一度本校へご連絡の上、お越しください。

■併合科を設置している学校

<37>瑞穂農芸	普通科／農業科		学	3
-----------------------	---------	---	----------	----------

●瑞穂町石畑2027
●TEL 042-557-0142
●JR八高線「箱根ヶ崎」徒歩20分
<https://www.metro.ed.jp/mizuhonogei-he/>

校長から：本校は『生命(いのち)に学び夢を叶える』というキャッチフレーズのもと、普通科と農業科で1クラスを編成し普通科の生徒も1年では農業を学びます。徹底した生活指導と4年間での計画的なキャリア教育プログラムにより落ち着いた環境と規律のある学校です。

■産業科を設置している学校

<38>橘	産業科		学	3
--------------------	-----	---	----------	----------

●墨田区立花4-29-7
●TEL 03-3617-8311
●東武亀戸線「東あずま」徒歩3分
●JR総武線「平井」徒歩12分
<https://www.metro.ed.jp/tachibana-he/>

校長から：定時制課程で唯一の産業科の高校です。ビジネスやものづくり、また伝統工芸の技や文化の学習を通して、就職や進学など幅広い進路希望の実現を目指します。一緒に描こう未来のプラン！必要なのは「やる気」と「根気」と「チャレンジ精神」

■総合学科を設置している学校

<39>青梅総合	総合学科		単	3
-----------------------	------	---	----------	----------

●青梅市勝沼1-60-1
●TEL 0428-22-7604
●JR青梅線「東青梅」徒歩3分
<https://www.metro.ed.jp/ome-sogo-he/>

校長から：総合学科である本校は、「自分でつくる、自分の未来」をスローガンに掲げ、生徒の個性を大事にし、希望の進路実現に向けて、全力で支援します。時間割は様々な選択科目からデザインでき、自分のペースに合わせて4年間通うか、3年間で卒業するか、相談しながら決められます。

<40>東久留米総合	総合学科		単	3
-------------------------	------	---	----------	----------

●東久留米市幸町5-8-46
●TEL 042-471-2510
●西武池袋線「清瀬」徒歩15分、「東久留米」徒歩18分
<http://www.higashikurume-sogo-h.metro.tokyo.jp/>

校長から：キャリア教育に力を入れ、希望進路や興味・関心に応じて科目選択ができることが特徴です。社会人として必要な基礎学力、規範意識、「意思決定」能力を育成し、希望の進路実現を図ります。4年間で卒業できる課程に加え、3年間で卒業できる課程もあります。

▽昼夜間定時制高校

<41> 一橋	普通科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●千代田区東神田1-12-13 ●TEL 03-3862-6061 ●JR総武線「馬喰町」徒歩3分、「浅草橋」徒歩7分 ●都営浅草線「東日本橋」徒歩8分、都営新宿線「馬喰横山」徒歩4分 <p>http://www.hitotsubashi-h.metro.tokyo.jp/</p> <p>校長から：朝、昼、夕と3つの登校時間があり、45分の4時間授業で、自分に合う多様な選択科目を受講できます。部活動も盛んで、複数の部が全国大会に出場しています。自由な校風の中、一人ひとりを尊重し支援する体制が整っています。</p>				

<42>新宿山吹	普通科、 情報科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●新宿区山吹町81 ●TEL 03-5261-9771 ●東西線「早稲田」「神楽坂」、有楽町線「江戸川橋」徒歩10分 ●都営大江戸線「牛込柳町」徒歩15分、都電荒川線「早稲田」徒歩15分 <p>https://www.metro.ed.jp/shinjukuyamabuki-h/</p> <p>校長から：本校は、単位制・4部制で、普通科・情報科があります。生徒は、自分の進路希望や得意・不得意を考え、自分だけの時間割を作り学びます。時間割を工夫して3年間での卒業を目指す生徒もたくさんいます。</p>				

<43> 浅草	普通科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●台東区今戸1-8-13 ●TEL 03-3874-3182 ●銀座線、東武スカイツリーライン「浅草」徒歩10分 ●都営浅草線「浅草」徒歩15分 <p>https://www.metro.ed.jp/asakusa-he/</p> <p>校長から：生活スタイルに合わせて、午前部・午後部・夜間部から入学する部を選択します。単位制でスタディサプリも導入し、3年間での卒業も可能です。スクールカウンセラー、ユースソーシャルワーカー等が勤務しており、安心して学校生活を送ることができます。</p>				

<44> 荻窪	普通科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●杉並区荻窪5-7-20 ●TEL 03-3392-6436 ●JR中央線・総武線、東西線、丸ノ内線「荻窪」徒歩5分 <p>http://www.ogikubo-h.metro.tokyo.jp/site/tei/</p> <p>校長から：本校には、様々な学び方や学び直しの機会があります。自分にあった学習時間帯を選べます。荻窪高校は、自分に合った学びを見つけようというあなたのやる気を応援します。3年で卒業するには校外学修による単位認定が必要です。</p>				

<45>八王子拓真	普通科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●八王子市台町3-25-1 ●TEL 042-622-7563 ●JR中央線「西八王子」徒歩8分 <p>http://www.hachioji-takushin-h.metro.tokyo.jp/</p> <p>校長から：昼夜間3部制にチャレンジクラスを併設した定時制高校です。「学び直しの充実」「部活動の活性化」「地元就職の推進」を重点目標としています。授業外での補習・個別指導を充実させた、生徒一人ひとりの面倒を見る学校です。</p>				

<46> 砂川	普通科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●立川市泉町935-4 ●TEL 042-537-4611 ●多摩モノレール「泉体育館」徒歩3分 <p>https://www.metro.ed.jp/sunagawa-he/</p> <p>校長から：3部制・単位制・普通科の学校です。少人数の授業で学力UP！2年次から学べる自由選択科目も豊富です。部活動や学校行事は、I II III部合同で行っています。ほとんどの生徒が3年間で卒業しています。</p>				

▽チャレンジスクール

<48> 六本木	総合学科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●港区六本木6-16-36 ●TEL 03-5411-7327 ●日比谷線「六本木」徒歩7分 ●南北線「麻布十番」徒歩9分、都営大江戸線「麻布十番」徒歩8分 <p>https://www.metro.ed.jp/roppongi-he/</p> <p>校長から：独自の講座が多数あり、施設も天文台、福祉室、演劇室など充実。教育相談体制も整備。今まで自己の能力や適性を十分に発揮できずにいたが、活動や体験を通じて将来の目標実現に向かって学びたい人を支援する学校です。</p>				

<49> 大江戸	総合学科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●江東区千石3-2-11 ●TEL 03-5606-9500 ●都営新宿線、半蔵門線「住吉」徒歩13分、東西線「東陽町」徒歩18分 ●JR総武線「錦糸町」、都営新宿線・半蔵門線「住吉」、東西線「東陽町」からバス「千田」徒歩3分 <p>https://www.metro.ed.jp/oedo-he/</p> <p>校長から：本校は、「今までよりもこれから」を大切に一人一人のチャレンジを応援していきます。江戸の伝統・文化をはじめ、保育・福祉、情報・ビジネスなど、たくさんの講座から自分のペースで選んで学ぶことができます。</p>				

〈50〉世田谷泉	総合学科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●世田谷区北烏山 9-22-1 ●TEL 03-3300-6131 ●京王線「千歳烏山」徒歩 15分 ●JR中央線「吉祥寺」からバス「ときわ橋」、「昭和大学付属烏山病院」徒歩 5分 <p>https://www.metro.ed.jp/setagayaizumi-he/</p> <p>校長から：教育目標の一つ「であう」から、生徒の触れ合いを大切にしたい三部制・単位制の学校です。多様な選択科目があり、丁寧な指導を実践しています。工場設備を活用した授業もあり、全国大会出場など部活動が活発な学校です。</p>				

〈51〉稔ヶ丘	総合学科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●中野区上鷲宮 5-11-1 ●TEL 03-3970-8655 ●西武新宿線「下井草」徒歩 7分 ●西武池袋線「富士見台」徒歩 15分 <p>https://www.metro.ed.jp/minorigaoka-he/</p> <p>校長から：「他人のチャレンジをじゃましない」を合言葉に、生徒それぞれが落ち着いて学習に取り組める環境を大切にします。また、自立した未来の達成に向け、「学びなおし」から大学受験まで、豊富な学習の機会を用意して皆さんをお待ちしています。</p>				

〈52〉桐ヶ丘	総合学科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●北区赤羽北 3-5-22 ●TEL 03-3906-2173 ●JR埼京線「北赤羽」徒歩 8分 ●都営三田線「志村坂上」徒歩 15分 <p>https://www.metro.ed.jp/kirigaoka-he/</p> <p>校長から：都立桐ヶ丘高校は、学校生活を通じて自分の目標を見つけ、それに向かって意欲や熱意をもってチャレンジする学校です。個別の時間割作成や体験的な授業を取り入れることで、皆さんを応援します。</p>				

〈53〉小台橋	総合学科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●足立区小台 2-1-31 ●TEL 03-3913-1111 ●JR山手線・京浜東北線「田端」からバス「小台橋」徒歩 1分 ●都電荒川線「小台」徒歩 7分 <p>https://www.metro.ed.jp/odaibashi-he/</p> <p>校長から：生徒一人一人のウェルビーイングに焦点を当て、多様な柔軟な教育活動を実施します。総合的な資質・能力を身に付け、自ら調べ考え発する（自調・自考・自発）ことによって、学びや勤労にチャレンジし、自立できる生徒を育成します。</p>				

▽通信制高校

〈41〉再掲	一橋	普通科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●千代田区東神田 1-12-13 ●TEL 03-3862-6061 ●JR総武線「馬喰町」徒歩 3分、「浅草橋」徒歩 7分 ●都営浅草線「東日本橋」徒歩 8分、都営新宿線「馬喰横山」徒歩 4分 <p>http://www.hitotsubashi-h.metro.tokyo.jp/</p> <p>校長から：通信制は、自学自習を基本に、自分のペースで学習できます。「レポート」を期日までに提出し、規定回数の「スクーリング」に出席し、前期・後期の「試験」に合格することで、単位を修得し、卒業することができます。</p>					

〈42〉再掲	新宿山吹	普通科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●新宿区山吹町 81 ●TEL 03-5261-9771 ●東西線「早稲田」「神楽坂」、有楽町線「江戸川橋」徒歩 10分 ●都営大江戸線「牛込柳町」徒歩 15分、都電荒川線「早稲田」徒歩 15分 <p>https://www.metro.ed.jp/shinjukuyamabuki-h/</p> <p>校長から：本校は単位制・無学年制の普通科の高等学校です。平日は自宅等でレポートに取り組み、土曜日はスクーリングに出席します。令和4年度から、電子レポートを導入しました。新たにWEB学習コースが開設され、夏季集中スクーリングを開講しています。</p> <p>※WEB学習コースについての詳細は、p.11参照</p>					

〈46〉再掲	砂川	普通科		単	3
<ul style="list-style-type: none"> ●立川市泉町 935-4 ●TEL 042-537-4611 ●多摩モルレル「泉体育館」徒歩 3分 <p>https://www.metro.ed.jp/sunagawa-hc/</p> <p>校長から：スクールカウンセラーやユースソーシャルワーカー、NPOと連携して、生徒個々の状況に応じた丁寧な対応を学校全体で行っています。前籍校での修得単位も活かして、合計74単位で卒業できます。</p>					

【注】学校名の後ろに※印がある学校（以下の対象校）については、令和5年4月1日に、現在の学校名の「工業」の部分を「工科」に変更するよう、令和4年第三回東京都議会定例会に条例改正を提案する予定です。東京都立学校設置条例の一部を改正する条例が可決・成立し、公布されるまでは、仮称の扱いとなります。

（対象校）蔵前工業高等学校、墨田工業高等学校、中野工業高等学校、荒川工業高等学校、北豊島工業高等学校、本所工業高等学校、小金井工業高等学校

都立高校について詳しく知りたい方は、以下のサイトも御参照ください。

(1) 都立高校等検索サイト

見つけよう、自分が行きたい学校

～ 都立197校から、自分にピッタリの学校を探す！ 都立高校等検索サイト ～

都立学校を探す

○制服の有無や部活・同好会から学校を絞り込むことができます

○どの路線（電車）を使えば 学校に通えるか、自転車通学可能なのか、でも検索可能です

○校舎や制服などの写真も掲載しています

東京都教育委員会HPまたはQRコードからサイトにアクセス



所在地でさがす	課程でさがす	学科でさがす
指定校・推薦校等でさがす	制服又は標準服	部活・同好会（運動系）でさがす
部活・同好会（文化系）でさがす	使用言語（英語）でさがす	自転車・バイク・エレベーターでさがす
地図でさがす ※PDFが開きます		

(2) 都立学校魅力PR動画「まなびゅ～」

都立学校魅力PR動画 まなびゅ～



都立学校の魅力が詰まった動画を配信しています。動画では生徒が感じる学校の魅力ポイントを紹介しています。気になった学校があれば、ぜひ説明会や見学会にご参加ください！ ※動画は随時更新。



動画の配信はこちら ↓



東京都公式動画チャンネル

動画リンク集はこちら ↓



(3) 「令和5年度東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」

「令和5年度東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」（令和4年7月発行）

都立高校の入試の仕組み、都立高校の種類と内容等、定時制・通信制課程で学ぼうとする皆さんにとって参考になる内容を掲載しています。

本書と併せて、是非御覧ください。

なお、11月上旬に発行予定の「令和5年度東京都立高等学校募集案内」には、各都立高校の入試の内容をより詳しく掲載します。



私立高校定時制・通信制課程設置校一覧

課 程	校 名	電 話	所 在 地
定時制	科学技術学園高等学校	03-5494-7721	世田谷区成城1-11-1
	国土館高等学校	03-5481-5827	世田谷区若林4-33-1
	駿台学園高等学校	03-3914-5849	北区王子6-1-10
	中央大学高等学校	03-3814-5275	文京区春日1-13-27
通信制	大原学園高等学校	03-3237-3141	千代田区神田神保町2-42
	NHK学園高等学校	042-572-3151	国立市富士見台2-36-2
	科学技術学園高等学校	03-5494-7711	世田谷区成城1-11-1
	北豊島高等学校	03-3895-3051	荒川区東尾久6-34-24
	聖パウロ学園高等学校	042-651-3893	八王子市下恩方町2727
	東海大学付属望星高等学校	03-3467-8111	渋谷区富ヶ谷2-10-7
	目黒日本大学高等学校	03-3492-3388	目黒区目黒1-6-15
	立志舎高等学校	03-5608-1033	墨田区太平2-9-6

都立高校の入試や進学等に関するご相談

○ 東京都教育相談センター

東京都教育相談センターでは、高校進級・進路・入学等に関する相談や、不登校・学業不振など教育に関する相談を行っています。どうぞ御活用ください。

高校進級・進路・入学相談 電話 03(3360)4175

平日 午前9時から午後9時まで

土・日・祝日 午前9時から午後5時まで

(閉庁日及び年末年始は除く。)

教育相談一般・東京都いじめ相談ホットライン 電話 0120(53)8288

24時間対応

※ いずれの相談も来所相談が可能です。(来所相談は事前予約が必要です。)



〒169-0074

東京都新宿区北新宿四丁目6番1号

(東京都子供家庭総合センター4階)

<https://e-sodan.metro.tokyo.lg.jp/>

<交通>

JR中央・総武線(各駅停車)

「大久保駅」北口徒歩13分

「東中野駅」東口徒歩11分

東京メトロ東西線

「落合駅」3番出口徒歩10分

西武新宿線

「下落合駅」徒歩12分

JR山手線

「高田馬場駅」早稲田口徒歩15分

○ 都立高校入試相談コーナー

都立高校入試相談コーナーでは、都立高校の入試・転学・編入学に関する相談を受け付けています。

問合せ時間 月曜日から金曜日まで(祝日・年末年始を除く。) 午前9時から午後5時まで

電話 03-5320-6755(直通)

※ 来所相談も可能です。お気軽にお問い合わせください。

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 都庁第二本庁舎15階

令和4年10月発行

東京都教育委員会印刷物登録
令和4年度 第47号

編集・発行 東京都教育庁都立学校教育部高等学校教育課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話 03(5320)6742

印刷・製本 株式会社まこと印刷

R70

古紙/POF配合率70%再生紙を使用しています
石版系印刷を含まないインキを使用しています

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。